🕄 КЧОСЕRа

TASKalfa 4811w/4812w/4813w

使用説明書

〈こんなときには〉





このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説 明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利 用できるように保管してください。

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意 ください。

- 1) 複製、印刷することが禁止されているもの
 - (見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)
 - ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
 - ・日本や外国の郵便切手、印紙

(関係法律)

- ・紙幣類似証券取締法
- ・通貨及証券模造取締法
- ・郵便切手類模造等取締法
- ・印紙等模造取締法
- ·(刑法第148条第162条)
- 2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
 - ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
 - ・株券、手形、小切手などの有価証券
 - ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
 - ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画 (関係法律)
 - ·刑法第149条第155条第159条第162条
 - ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 3) 著作権法で保護されているもの

著作権法により保護されている著作物(書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など)を複 製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷す る場合を除き、禁止されています。

* 画面の表示内容やイラストは機種、オプション、機能の設定によって異なります。

使用説明書の分冊構成

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

● 重要

- ・本機の使用説明書は、紙マニュアルと電子マニュアル(PDF 形式)が用意されています。
- ・電子マニュアルは、付属の CD-ROM に収録されています。
- ・提供される形態は使用説明書により異なります。詳しくは、「マニュアルー覧表」を参照してください。
- ・PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

◆ 本機のご利用にあたって

「安全上のご注意」について記載しています。本機のご利用前に必ずお読みください。 また、本機で使用できる機能の概要、機械を使うための準備、操作部の説明、文字入力 方法、付属 CD のインストール方法などについても説明しています。

♦ 初期設定編

本機を使うための各機能の初期設定方法、アドレス帳の登録方法、機器の接続方法など について説明しています。

- ◆こんなときには(※本書) 困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。
- ◆ セキュリティ編

管理者向けの説明書です。本機を不正な使用やデータの改ざんといった脅威から守るための方法、各管理者の設定方法、ユーザー認証の設定方法などについて説明しています。 セキュリティ強化機能や認証の設定を行う前に必ずお読みください。

◆コピー機能 / ドキュメントボックス機能編

コピーを使うための設定、機能と操作方法、原稿の設定方法について説明しています。 また、ドキュメントボックスの使用方法についても説明しています。

- ◆ プリンター機能編 プリンターを使うための設定、機能と操作方法について説明しています。
- ◆スキャナー機能編 スキャナーを使うための設定、機能と操作方法について説明しています。

ネットワーク環境で使う方法、付属のソフトウェアを使う方法について説明しています。

♦ RP-GL/2 編

RP-GL/2 エミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

♦ RTIFF 編

RTIFF エミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

- ◆ その他の使用説明書
 - ・クイックガイド
 - PostScript 3 編

↓ 補足

・RPDL エミュレーションについては、販売店にご確認ください。

マニュアル一覧表

	紙マニュアル	電子マニュアル (PDF 形式)
分冊名		14 H
本機のご利用にあたって	あり	なし
初期設定編	なし	あり
こんなときには	あり	なし
セキュリティ編	あり	なし
コピー機能 / ドキュメントボックス機能編	なし	あり
プリンター機能編	なし	あり
スキャナー機能編	なし	あり
ネットワークガイド	なし	あり
RP-GL/2 編	なし	あり
RTIFF 編	なし	あり
PostScript 3 編	なし	あり
クイックガイド	あり	なし

目次

使用説明書の分冊構成	1
マニュアル一覧表	3
この本の読みかた	6
マークについて	6
おもなオプションと略称	7

1.困ったときには

表示されるマークについて	9
ブザー音について	10
本機の状態や設定内容を確認する	11
機能キーの右側のランプが点灯したとき1	13
本機の操作ができないとき	14
機能が実行されないとき	19

2. コピー機能がうまく使えないとき

メッセージが表示されたとき	21
コピーがきれいにとれないとき	24
思いどおりにコピーできないとき	27
メモリーがいっぱいになったとき	30

3. プリンター機能がうまく使えないとき

プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき	1
Windows 95/98/Me、Windows 2000、Windows NT 4.0 の場合 3	31
Windows Vista の場合	32
Windows XP Professional、Windows Server 2003 の場合	32
Windows XP Home Edition の場合 3	33
USB 接続がうまくいかないとき	4
メッセージが表示されたとき	5
状態表示メッセージ	35
エラーコードが表示されないメッセージ 3	36
エラーコードが表示されるメッセージ 3	38
エラー履歴を確認する	15
印刷が始まらないとき	6
思いどおりに印刷できないとき 5	0

4. スキャナー機能がうまく使えないとき

思いどおりに読み取れないときネットワーク配信やメール送信が思いどおりにできない	55 57
文書にアクセスできない	57
ファイル送信時にネットワーク参照ができない....................................	57
TWAIN ドライバーが起動しない....................................	57
蓄積文書を編集できない	58
メッセージが表示され操作ができない....................................	58
メッセージが表示されたとき	59
操作部の画面にエラーメッセージが表示されたとき....................................	59

クライアントコンピューターにエラーメッセージが表示されたとき6	36
---------------------------------	----

5. 用紙やトナーなどがなくなったとき

用紙がなくなったとき	9
ロール紙を補給するとき 7	'1
カット紙を補給するとき	'2
用紙サイズを変更するとき	3
ロール紙トレイの用紙サイズを変更する 7	'3
ペーパーホルダーの受け台を外す	'3
ペーパーホルダーの受け台をセットする 7	'4
カット紙トレイの用紙サイズを変更する 7	'5
トナーがなくなったとき	6
トナーを補給する 7	'7
トナーがなくなったときの送信 7	'8
使用済みトナーについて	'8

6. 用紙や原稿などがつまったとき

30
31
31
32
33
33
33

7.保守・運用のために

設置、移動、使用済み製品について	85
移動について	85
フロア内移動について	86
移動後の設置条件	87
設置場所について	87
設置に必要なスペース	88
アースについて	89
電源について	90
使用済み製品の回収とリサイクルについて	91
清掃のしかた	92
原稿カバー内の清掃	92
本体ユニットの清掃	94
電源プラグの清掃	95
製品の保守サービスについて	96
契約書について	96
補修用性能部品について	96
索引	97

この本の読みかた

この説明書の読みかたや、使われているマークについて説明します。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

▲警告

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。『本機のご利用にあたって』「安全上のご注意」にまとめて記 載していますので、必ずお読みください。

⚠注意

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容 および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。『本機のご利用にあたって』 「安全上のご注意」にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

★ 重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿 破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

● 補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

E 参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。 各タイトルの一番最後に記載しています。

[]

キーとボタンの名称を示します。

ſ

本書以外の分冊名称を示します。

おもなオプションと略称

おもなオプションの名称と、本文中で使用している略称を示します。

商品名	略称
ロール給紙ユニット 1 段 RU-7A	1 段ロール紙トレイ
ロール給紙ユニット 2 段 RU-7B	2 段ロール紙トレイ
カセット CT6500	カット紙トレイ
キャリアシート	キャリアシート
ロールペーパーホルダー	ペーパーホルダー
原稿プレスタッカー タイプ W5	原稿置き台
後方排紙スタッカー タイプ W5	後方コピー排紙スタッカー
専用テーブル TB6500	専用テーブル
プリンターユニット WG2/WG3	プリンターユニット
スキャナーユニット WG2/WG3	スキャナーユニット
PS3 カード WG2/WG3	PS3 カード
拡張データ変換ボード TG3	拡張データ変換ボード
拡張 1284 ボード タイプ B	拡張 1284 ボード
GigaBit イーサネットボード タイプ 6	拡張ギガビットイーサネットボード
拡張無線 LAN ボード	拡張無線 LAN ボード
セキュリティカード TG3	セキュリティカード

各機能に共通の、基本的なトラブルについて説明します。

表示されるマークについて

紙づまりや用紙補給など、お客様による操作が必要となった場合に操作部に表示される マークについて説明します。

跳:ミスフィード表示	紙づまりが発生したときに表示されます。 紙づまりの除去方法については、P.79 「用紙や原稿がつまったと き」を参照してください。
山 : 用紙補給表示	用紙がなくなったときに表示されます。 用紙の補給方法については、P.69 「用紙がなくなったとき」を参 照してください。
山 :トナー補給表示	トナーがなくなったときに表示されます。 トナーの補給方法については、P.76「トナーがなくなったとき」を 参照してください。
図:廃トナーボトル満杯表示	廃トナーが満杯になったときに表示されます。 販売店またはサービス実施店に連絡してください。
1:サービスコール	機械が故障したり、修理が必要なときに表示されます。
▷: カバーオープン表示	本機の前カバーなどが開いているときに表示されます。

ブザー音について

本機は、機器の状況や原稿の置き忘れなどをブザー音でお知らせします。それぞれのブザー 音について説明します。

ブザー音のパターン	意味	状態
" ピーピー "	ウォームアップ通知音	予熱を解除したときや電源を入れたとき に、コピーできる状態になったことをお 知らせします。
"ピッ"	入力確認音	操作部や画面のキーを押したことをお知 らせします。
" ピッピー "	入力無効音	無効なキーが押されたときやパスワード 入力などを間違えたときにこの音が鳴り ます。
" ピー "	正常終了音	コピー/ドキュメントボックス機能で印刷 が終了したことをお知らせします。
" ピーピーピーピー "	弱注意音	節電モードに移行したときや、簡単画面 のときに設定がリセットされ、初期画面 に戻るときなどにこの音が鳴ります。
" ピーピーピーピーピー" " ピーピーピーピーピー" " ピーピーピーピーピー" " ピーピーピーピーピー"	弱注意音 (同じパターンを 4 回繰り 返します)	用紙切れのときなどにこの音が鳴ります。
" ピピピピピ" " ピピピピピ" " ピピピピピ" " ピピピピピ" " ピピピピピ"	強注意音 (同じパターンを 5 回繰り 返します)	紙づまり、トナー補給や何らかの異常に より、お客様による対処が必要となった 場合にこの音が鳴ります。

● 補足

- ・鳴動中のブザー音を止めることはできません。このため紙づまりやトナー補給の際に、前 カバーなどの開閉を続けて行うと、本機が正常な状態に戻っていてもブザー音が鳴り続 けることがあります。
- ・ブザー音を鳴らすか鳴らさないかの設定について、『初期設定編』「システム初期設定」を 参照してください。

● 参照

・『初期設定編』「システム初期設定」

本機の状態や設定内容を確認する

本機のシステム状態が確認できます。

♦ 保守/補給

[保守/補給] では次の項目が確認できます。

・トナー残量

トナーの残量がわかります。

- ・給紙トレイ
 給紙トレイにセットされている用紙の種類とサイズなどがわかります。
- ・原稿ミスフィード 原稿の紙づまり状態と対処方法がわかります。
- ・用紙ミスフィード
 用紙の紙づまり状態と対処方法がわかります。
 ・カバーオープン

前カバーなどが開いているかどうかわかります。

♦ メモリー/文書数

[メモリー/文書数]では次の項目が確認できます。

- ・HDD メモリー残量 HDD のメモリー残量がわかります。
- ・HDD 内文書数 HDD 内に蓄積されている総文書数がわかります。
- ・プリンター文書 HDD内に蓄積されている保留印刷文書/保存文書/機密印刷文書/試し印刷文書数が わかります。
- ・メモリー内残存データ状態
 メモリーにあるデータの状態がわかります。

♦ 機器アドレス

[機器アドレス] では次の項目が確認できます。

- ・本体 IPv4 アドレス 本機の IPv4 アドレスがわかります。
- ・本体 IPv6 アドレス 本機の IPv6 アドレスがわかります。

♦ 問い合わせ情報

[問い合わせ情報]では次の項目が確認できます。

・機械修理

本機を修理するために必要な本機番号と連絡先の電話番号がわかります。

- ・営業窓口 営業窓口の電話番号がわかります。
- ・消耗品発注先 本機で使用している消耗品を発注する電話番号がわかります。
- ・消耗品名称 本機で使用しているトナーの名称がわかります。



2 各タブを押して、内容を確認します。

1 システム状態						
保守/補給		メモリー/文書数 🔪	機器ア			
▶トナー残量 ブラック:	あり		▶給紙トレートレイ1 (ロール) トレイ2 (ロール) (ロール) トレイ3 (カット) 用紙手差!			

3 確認後、[閉じる]を押します。元の画面に戻ります。



● 補足

- ・異常がない場合は、[原稿ミスフィード]、[用紙ミスフィード]、[カバーオープン] の項 目は表示されません。
- ・紙づまりを確認する方法や紙づまりの取り除き方法については、「紙づまりを確認する」、
 「紙づまりを取り除く」を参照してください。

■ 参照

- ・P.80 「紙づまりを確認する」
- ・P.81 「紙づまりを取り除く」

機能キーの右側のランプが点灯したとき

各機能キーの右側のランプが点灯しているときは、右側のランプが点灯している機能キー を押してください。その後、操作部に表示されるメッセージに従って対処してください。



お使いの機能でエラーが発生したときは、操作部に表示されたメッセージを確認し、その 機能の「メッセージが表示されたとき」を参照してください。ドキュメントボックス機能 については「コピー機能がうまく使えないとき」を参照してください。 ランプが点灯する主な原因は以下のようになります。

状態	原因	対処方法と参照先
文書やレポートな どを印刷できない。	印刷中に用紙がな くなりました。	用紙を補給してください。用紙の補給方法については、 P.69 「用紙がなくなったとき」を参照してください。
エラーが発生した。	右側のランプが点 灯している機能が 故障しています。	サービス実施店に連絡してください。このときに画面に 表示された番号もお知らせください。詳しくは、各章の 「メッセージが表示されたとき」を参照してください。 その他の機能は通常どおり使えます。
ネット ワークに 接続できない。	何らかの理由で、 ネットワークに接 続できなくなりま した。	 表示されている内容を確認して、エラーの対処をしてください。詳しくは、各章の「メッセージが表示されたとき」を参照してください。 ネットワークに正しく接続されているか、また本機の設定が正しいか確認してください。詳しくは、『初期設定編』「インターフェースを接続する」を参照してください。 ネットワーク管理者に確認してください。 上記の対処をしても機能キーが消灯しない場合は、最寄りのサービス実施店に連絡してください。

本機の操作ができないとき

画面にメッセージが表示されたときや、思いどおりに印刷できないときの対処方法を説明 します。

メッセージはおもなものについて説明します。その他のメッセージが表示されたときは、 メッセージに従って対処してください。

☆ 重要

・サービスコール(↑)のメッセージには、連絡先と機械番号が表示されますので、ご確認の上、サービス実施店に連絡してください。連絡先が空欄の場合は、販売店に連絡してください。

状態	原因	対処方法と参照先		
電源が入らない。	主電源スイッチが「Off」に なっています。	主電源スイッチを「On」にしてくだ さい。		
[電源] キーを「On」にして コピー機能の画面が表示さ れたが、[スキャナー] キー を押しても画面が切り替わ らない。	コピー機能以外の機能が起 動中です。各機能は起動に かかる時間が異なります。	しばらくお待ちください。		
[電源] キーを「On」にし、 [初期設定/カウンター/ 問合せ情報] キーを押して 初期設定のメインメニュー を表示させたが、全ての初 期設定メニューが表示され ない。	コピー機能以外の機能が起 動中です。各機能は起動に かかる時間が異なります。 初期設定メニューは起動し た機能から順番に表示され ます。	しばらくお待ちください。		
[電源] キーを押しても、点 滅したままで消灯しない。	次のときには、[電源] キー を押しても消灯せず、点滅 します。 ・外部の機器と通信中の とき ・ハードディスクが動作 しているとき	主電源スイッチを「Off」にするときは、 パソコンから本機への操作が行なわれ ていないことを確認してください。		
画面の表示が消えている。	予熱状態になっています。	[予熱] キーを押して予熱を解除して ください。		
画面の表示が消えている。	[電源] キーが「Off」 になっ ています。	[電源] キーを押して「On」にしてく ださい。		
画面の表示が消えている。	画面コントラストつまみが暗 い位置に調整されています。	画面コントラストつまみを画面の表 示が見える明るい位置に調整してく ださい。		
画面に「Please Wait」と表 示されている。	[電源]キーを「On」にし たときに表示されます。	2分以上たっても本機が立ち上がらな かった場合は、サービス実施店に連絡 してください。		

状態	原因	対処方法と参照先		
画面に「しばらくおまちくだ さい。」と表示されている。	トナーを補給したときなど に表示されます。	2分以上たっても本機が立ち上がらな かった場合は、サービス実施店に連絡 してください。		
画面に「メモリーの容量が 限界になりました。すでに 読み取った文書を蓄積しま すか?」と表示される。	読み取られた原稿がハード ディスクに蓄積できる枚 数、ページ数を超えました。	 読み取ったページまでを蓄積する ときは、[蓄積する]を押します。 不要になった文書を[文書消去]で 消去してください。 読み取ったページまでを蓄積しな いときは、[蓄積しない]を押しま す。不要になった文書を[文書消 去]で消去してください。 		
画面に「この機能を利用す る権限はありません。」と表 示されたまま画面が切り替 わらない。	入力したユーザーコードに 機能を使う権限が設定され ていません。	管理者に確認してください。		
画面に「この機能を利用す る権限はありません。」と表 示されたまま画面が切り替 わらない。	入力したユーザーコードに 機能を使う権限が設定され ていません。	[予熱] キーを押して画面が消えたの を確認し、もう一度 [予熱] キーを押 してください。ユーザーコードを入力 する画面にもどります。コピー/プリ ンターからの印刷中は、印刷が終わる のを待ってから、 [予熱] キーを押し てください。		
画面に「認証に失敗しまし た。」と表示されている。	ログインユーザー名、また はログインパスワードが間 違っています。	ログインユーザー名、またはログイン パスワードを確認してください。		
画面に「認証に失敗しまし た。」と表示されている。	本機が認証できない状況に なっています。	管理者に確認してください。		
画面に「選択された文書に アクセス権のない文書が含 まれていました。アクセス 権のある文書のみ消去され ます。」と表示されている。	削除する権限のない文書を 削除しようとしました。	文書作成者が削除することができま す。削除する権限のない文書を削除し たいときは、文書作成者に確認してく ださい。		
給紙トレイにつまった用紙 を取り除いたが、操作部のエ ラーメッセージが消えない。	まだ取り除かれていない用 紙があります。	つまった用紙を取り除いてください。 詳しくは、P.79「用紙や原稿がつまっ たとき」を参照してください。		
ユーザーコード入力画面が 表示されている。	ユーザーコード利用者制限 が設定されています。	8 桁までのユーザーコードを入力し て、[実行] を押します。		
ログイン画面が表示されて いる。	ベーシック認証、Windows 認 証、LDAP 認証が設定されて います。	個人ごとに設定されたログインユー ザー名とログインパスワードを入力 して[ログイン]を押してください。 詳しくは、『本機のご利用にあたって』 「ログイン画面が表示されたとき」を 参照してください。		

状態	原因	対処方法と参照先
用紙の裏面に印刷された。	セットされている用紙の表 と裏が逆になっています。	正しい向きにセットしてください。 カット紙トレイに用紙をセットする ときは、印刷したい面を下にセットし てください。手差しテーブルに用紙を セットするときは、印刷したい面を上 にしてください。詳しくは、P69「用 紙がなくなったとき」を参照してくだ さい。
何度も用紙がつまる。	カット 紙トレイのサイド フェンスやバックフェンス、 サイド後端フェンスが正し くセットされていません。	 ・用紙を取り除いてください。詳しくは、P79「用紙や原稿がつまったとき」を参照してください。 ・サイドフェンスやバックフェンス、サイド後端フェンスが正しくセットされているか確認してください。 詳しくは、P73「用紙サイズを変更するとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる。	用紙に折り目やシワがあり ます。	ロール紙の場合は、折れやシワを切り 取ってください。 カット紙の場合は、折れやシワの用紙 を取り除いてください。
何度も用紙がつまる。	つまった用紙や紙片が機械 内部に残っています。	適切な方法で取り除いてください。詳 しくは、P.79「用紙や原稿がつまった とき」を参照してください。
何度も用紙がつまる。	給紙トレイのサイズ設定と 用紙のサイズが異なってい ます。	 用紙を取り除いてください。詳しくは、P.79「用紙や原稿がつまったとき」を参照してください。 「用紙サイズ設定」で正しい用紙サイズを設定してください。詳しくは、『初期設定編』「用紙設定」、『本機のご利用にあたって』「用紙について」を参照してください。
用紙を取り除いたのにC表示 が解除されない。	定着部上部の開閉が行われ ていません。	用紙を取り除いても、定着部上部の開 閉を行わないと、C 表示は解除されま せん。背面にある定着部カバーを開 き、定着部上部を開けて紙片が残って いないか確認してください。詳しく は、P.81「紙づまりを取り除く」を参 照してください。
原稿がたびたびつまる。	原稿がカールしています。	原稿のカールを直してからコピーし てください。

ドキュメントボックスについて

状態	原因	対処方法と参照先		
画面に「蓄積中の文書が1文 書あたりのページ数の限界 に達しました。読み取った分 までを1つの文書として蓄積 しますか? [蓄積しない][蓄積する]」 と表示される。	読み取られた原稿が1文書と して蓄積できるページ数を 超えています。	 ・読み取った分までを1文書として蓄 積するときは、[蓄積する]を押しま す。読み取ったページまでが1文書 としてドキュメントボックスに蓄積 されます。 ・読み取った分も蓄積しないときは、 [蓄積しない]を押します。読み取っ た原稿はすべてクリアされます。 ・1文書に蓄積できる最大のページ数は、 A4 サイズで 1000ページまでです。 		
[ドキュメントボックス] キーから文書を蓄積すると きに「他の機能で原稿読み取 り中です。」と表示されて、 読み取りできない。	コピー機能やスキャナー機 能での操作が終了していま せん。	コピー機能やスキャナー機能での操作 を終了させてから蓄積してください。 [確認]を押したあと、[コピー]また は[スキャナー]キーを押して、コピー、 スキャナーの画面を表示させます。[ク リア/ストップ]キーを押し、「ストッ プキーが押されました。コピー(読み 取り)を中止しますか?」と表示され たら[中止]を押してください。		
「このページはプレビューを 表示できません。」と表示さ れて、サムネール画像が確認 できない。	画像データのフォーマット が壊れている可能性があり ます。	[確認]を押すと、サムネール画像なし のプレビュー画面となります。		
パスワードを忘れてしまった。	パスワードで保護されてい る文書はパスワードを入力 しないと、文書にアクセス できません。	管理者に確認してください。 ドキュメントボックスに蓄積された文 書を削除したい場合は「ドキュメント ボックス蓄積文書一括消去」が有効で す。ただし、すべての蓄積文書が削除 されますので、他に重要な文書が蓄積 されていないことを削除前に確認して ください。詳しくは、『初期設定編』「管 理者用設定」を参照してください。		

状態	原因	対処方法と参照先
蓄積した文書がわからない。	文書名では内容が判断でき ない場合があります。	文書選択画面では[リスト]と[サム ネール]を切り替えて内容を確認でき ます。リスト表示には、文書名以外に 保存した日付、ユーザー名が表示され ます。サムネール表示では、蓄積され ている画像イメージがディスプレイに 表示されます。また、[プレビュー]を 押すと、画像イメージをさらに拡大し て表示することも可能です。まず、文 書名以外の情報を確認してください。 詳しくは、『コピー機能/ドキュメント ボックス機能編』「蓄積文書の詳細を表 示する」を参照してください。
頻繁にメモリーが不足する。	ドキュメントボックスのメ モリー容量がいっぱいに なっています。	不要になった文書を文書選択画面で選 択し、[文書消去] で削除してくださ い。それでもメモリーが不足するとき は、以下のことを実行してください。 スキャナー機能に切り替え、スキャナー から蓄積した文書を削除してください。 プリンター機能に切り替え、試し印刷、 機密印刷、保留印刷、または、保存印刷 で蓄積した文書を削除してください。
多部数を印刷する前に、仕上 がり具合を確認したい。	各種設定を繰り返さずに、1部 だけ印刷できます。	「試しコピー」を利用すると、印刷順や 印刷条件をそのままに、1 部だけ先行し て印刷することができます。

↓ 補足

- ・カット紙トレイに用紙をセットするときにカールした用紙を使用すると、紙づまりや用 紙縁の汚れなどが発生することがあります。カールした用紙を使用するときは、用紙を パラパラとほぐしてカールを直し、印刷面を下にしてセットしてください。また、用紙 がカールしないよう、立てかけずに平らなところに置いて保管してください。
- ・用紙の種類、用紙の状態、用紙のセット枚数などによっては、思いどおりの画像にならないときがあります。適切な用紙を使用してください。詳しくは、『本機のご利用にあたって』「用紙について」を参照してください。

E 参照

・『本機のご利用にあたって』「用紙について」

1

機能が実行されないとき

機能が実行されないときは、別の機能で使用中の可能性があります。

指定した機能が実行されないときは、使用中の機能を終了してから、ご希望の機能を実行 してください。機能の組み合わせによっては、使用中の機能を終了させることなく他の機能 (コピー、ドキュメントボックス、プリンター、スキャナー)を実行することができます。 このように複数の機能を同時利用することを「マルチアクセス」といいます。

機能組み合わせ一覧

◎:同時処理が可能です。

●:機能キー押下、リモートの切り替え(スキャナー、外部拡張)で処理が可能になります。 ○:[割り込み]キーで前の機能を終了させると、処理が可能になります。

▲:前の処理が終了してから、自動的に処理されます。

×: 前の動作が終了してから、あらためて操作が必要です。(同時には操作/動作しない)

\square	動作させたい機能	⊐t		割り込る	タコピー	プリン	レター	スキー	ャナー	TWAIN	ドキュ	メントボ	ックス	Webドキュメント ボックス
		操作	通常コビー	操作	רע ד	データ受信	通常印刷	操作	読み取り	読み取り	操作	読み取り	印刷	印刷
動作中の	機能		v	0		0								~
	」 通常コピー	0 *1	▲ *1	0	0	0	0	•	• *2	×	•	• *2	0	0
割り込み	操作	0	0	×	×	0	0	0	0	0	×	×	×	0
コピー	コピー	0	0	×	×	0		0	0	0	×	×	×	
プリンター	データ受信中	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0
	通常印刷中	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
スキャナー	操作	•	٠	0	0	0	0	×	×	•	٠	•	0	0
	読み取り	٠	• *2	0	0	0	0	×	×	×	٠	• *2	0	0
TWAIN	読み取り	×	×	×	×	0	0	×	×	×	×	×	0	0
ドキュメント	操作	•	٠	0	0	0	0	٠	•	•	×	×	×	0
ホックス	読み取り	•	×	0	0	0	0	•	• *2	×	×	×	×	0
	印刷	•	0	Ō	Ō	0	0	0	0	0	◎ *3	◎ *3	◎ *3	0
Web ドキュメント ボックス	印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ATJ009D

*1 前のコピー原稿読み取りが終了し、[予約]が表示されたときに有効です。

*2 前の機能の原稿読み取り動作が終了しているときに原稿読み取りが可能です。

^{*3} [予約]を押すことにより可能です。

🔱 補足

- ・同時処理が可能な場合、どの機能を優先させるかは「印刷優先機能」で行います。工場出 荷時は「表示機能」に設定されています。印刷優先機能の設定については、『初期設定編』 「基本設定」を参照してください。
- ・印刷動作中に他の機能で原稿読み取りを行った場合、原稿読み取り速度が遅くなる場合 があります。



•『初期設定編』「基本設定」

2. コピー機能がうまく使えないとき

コピー機能に関するトラブルの原因と対処方法を説明します。

メッセージが表示されたとき

おもなメッセージについて説明します。その他のメッセージが表示されたときは、メッセー ジに従って対処してください。

⋧ 重要

- ・サービスコール(1)のメッセージには、連絡先と機械番号が表示されますので、ご確認の上、サービス実施店に連絡してください。連絡先が空欄の場合は、販売店に連絡してください。
- ・ここに記載されていないメッセージは、「本機の操作ができないとき」を参照してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先		
おまちください	主電源スイッチを「On」に したとき、用紙の種類(普 通紙/トレペ/フィルム) を変えたとき、トナーを補 給したときなど、本機の準 備動作中に表示されます。	そのままお待ちください。 「原稿の読み取りのみ開始できます」 と「コピーの内容を設定し、原稿を セットしてください」というメッセー ジが交互に表示されているときにコ ピー内容を設定して原稿の読み取り を行うことができます。あらかじめ原 稿を読み取り、コピーできる状態に なったときに自動的にコピーが始ま ります。詳しくは、『コピー機能 / ド キュメントボックス機能編』「オート スタート」を参照してください。		
原稿サイズがわかりません。	サイズを読み取りにくい原 稿がセットされています。	サイズを読み取りにくい原稿のとき、 用紙の選択は[自動用紙選択]を使わ ず[用紙選択]で、拡大/縮小コピー は[用紙指定変倍]以外の方法で行っ てください。		
メモリーが一杯になりました。	原稿を読み込んだり、機能 を実行するためのメモリが 一杯になりました。メモリ 消費量は読み込む原稿やサ イズの機能の設定によって 異なります。	 ソート選択時は[終了]を押して読み取ったコピーを排出させ、その後残りの原稿をコピーしてください。 予約コピー時は、予約件数を確認してから読み取りを再開してください。 		

メッセージ	原因	対処方法と参照先		
用紙サイズを確認してくだ さい。	セットしている用紙サイズ と異なる原稿がセットされ ています。	変倍などの機能を設定をし直してか らやり直します。		
この用紙サイズは回転ソー トできません。用紙を再選 択するか、回転ソートを解 除してください。	回転ソートできないサイズ の原稿を読み取りました。	A0、B4、A4、不定形サイズは回転ソー トできません。 詳しくは、『コピー機能 / ドキュメン トボックス機能編』「ソート」を参照 してください。		
コピー枚数はnn枚までです。 (n には数字が入ります)	コピー枚数の上限を超えて います。	ー度にコピーする枚数の上限を変更 することができます。詳しくは、『初 期設定編』「基本コピー設定」を参照 してください。		
蓄積中の文書が1文書あたり のページ数の限界に達しまし た。コピーを中止します。	読み取られた原稿が 1 文書 として蓄積できるページ数 を超えました。	[確認] を押し、原稿を蓄積可能ページ 数に調節してから蓄積してください。		
この機能を利用する権限は ありません。	入力したユーザーコードに 機能を使う権限が設定され ていません。	管理者に確認してください。		
この機能を利用する権限は ありません。	入力したユーザーコードに 機能を使う権限が設定され ていません。	メッセージが表示されたまま画面が 切り替わらないときは、[予熱] キー を押して画面が消えたのを確認し、も う一度 [予熱] キーを押してくださ い。ユーザーコードを入力する画面に もどります。 コピー / プリンターからの印刷中は、 印刷が終わるまで待ってから、[予熱] キーを押してください。		
認証に失敗しました。	ログインユーザー名、また はログインパスワードが間 違っています。	ログインユーザー名、またはログイン パスワードを確認してください。		
認証に失敗しました。	本機が認証できない状況に なっています。	管理者に確認してください。		
選択された文書にアクセス 権のない文書が含まれてい ました。アクセス権のある 文書のみ消去されます。	削除する権限のない文書を 削除しようとしました。	文書作成者が削除することができま す。削除する権限のない文書を削除し たいときは、文書作成者に確認してく ださい。		

メッセージ	原因	対処方法と参照先
他の機能で原稿読み取り中 です。おまちください。	ドキュメントボックス機 能、スキャナー機能での操 作が終了していません。	ドキュメントボックス機能、スキャ ナー機能での操作を終了させてくだ さい。[確認]を押したあと、[ドキュ メントボックス]キーを押して、画面 を表示させます。[クリア/ストップ] キーを押し、「ストップキーが押され ました。読み取りを中止しますか?」 と表示されたら[中止]を押してくだ さい。
おまちください	Network Monitor for Admin を使って、ネットワーク上 から宛先登録を実行してい ます。メッセージが表示さ れているときは、操作がで きません。登録する宛先の 数によっては、しばらく操 作できないことがありま す。	メッセージが消えるまでお待ちくだ さい。また、メッセージが表示されて いる間は、主電源スイッチを「Off」に しないでください。

■ 参照

・P.14 「本機の操作ができないとき」

コピーがきれいにとれないとき

コピーがきれいにとれないときの原因と対処方法を説明します。

状態	原因	対処方法と参照先	
コピーに黒いすじまたは白 いすじが出る。	露光ガラス、反射板が汚れ ています。	露光ガラス、反射板の清掃を行ってく ださい。詳しくは、P92 「清掃のしか た」を参照してください。	
コピーに黒いすじまたは白いすじが出る。	原稿にごみやほこりがつい ています。	 原稿についたごみやほこりを取ってからコピーしてください。 特に、次のような原稿をコピーするときは注意してください。 ・手書きやペンプロッターなどの鉛筆原稿 ・フィルム・トレーシングペーパー(第二原図用紙)などの静電気を帯びやすい原稿 ・床につくような長い原稿 	
地肌が汚れている。	コピー濃度が濃く設定され ています。	コピー濃度を調整してください。詳し くは、『コピー機能 / ドキュメントボッ クス機能編』「コピー濃度調整」を参照 してください。	
地肌が汚れている。	自動濃度が選択されていま せん。	自動濃度を選択してください。詳しく は、『コピー機能 / ドキュメントボック ス機能編』「コピー濃度調整」を参照し てください。	
かすれてコピーされる。	コピー濃度が薄く設定され ています。	コピー濃度を調整してください。詳し くは、『コピー機能 / ドキュメントボッ クス機能編』「コピー濃度調整」を参照 してください。	
かすれてコピーされる。	目の粗い用紙や表面が加工 されている用紙、湿気を含 んだ用紙にコピーするとか すれてコピーされることが あります。	当社推奨の用紙に替えてください。ま た、適度な温度、湿気で保管した用紙 を使用してください。詳しくは、『本機 のご利用にあたって』「用紙について」 を参照してください。	
かすれてコピーされる。	トナーが少なくなっています。	トナーは早めに補給してください。ト ナーの補給方法については、P.76 「ト ナーがなくなったとき」を参照してく ださい。	
部分的に写らない箇所がある。	用紙に湿気が含まれています。	適度な温度、湿度で保管した用紙を使 用してください。詳しくは、『本機のご 利用にあたって』「用紙について」を参 照してください。	

状態	原因	対処方法と参照先	
トナーの定着が悪い。	不適切な紙厚が設定されて います。	用紙に合った紙厚を設定してくださ い。詳しくは、『初期設定編』「用紙設 定」を参照してください。	
トナーの定着が悪い。	厚手の用紙でコピーしてい ます。	用紙に合った紙厚を設定してくださ い。詳しくは、『初期設定編』「用紙設 定」を参照してください。	
原稿にないものがコピーさ れる。	露光ガラス、反射板が汚れ ています。	露光ガラス、反射板を清掃してくださ い。詳しくは、P.92 「清掃のしかた」 を参照してください。	
原稿にないものがコピーさ れる。	コピーした原稿や品質の悪 い原稿をセットしています。	[複写原稿]を選択して、コピーしてく ださい。詳しくは、『コピー機能 / ド キュメントボックス機能編』「原稿種類 選択」を参照してください。	
濃度ムラが発生している。	黒ベタ部の多い原稿や「反 転」機能を設定してコピー をするとき発生することが あります。	黒ベタ部が極端に多い原稿の連続コ ピー枚数は、次の枚数までにしてくだ さい。 A0 から A2:1 枚、A3 以下:3 枚	
濃度ムラが発生している。	ハーフトーンの原稿で発生 することがあります。	文字写真、写真にすることで目立たな くなります。	
トレーシングペーパー(第二 原図用紙)で画像ブレが発生 している。	トレーシングペーパーでリ ピートコピーをするときに 発生することがあります。	用紙に合った紙厚設定を指定してくだ さい。詳しくは、『初期設定編』「用紙 設定」を参照してください。	
トレーシングペーパー(第二 原図用紙)で強い波打ちが発 生している。	不適切な紙厚が設定されて います。	用紙に合った紙厚設定を指定してくだ さい。詳しくは、『初期設定編』「用紙 設定」を参照してください。	
トレーシングペーパー(第二 原図用紙)で強い波打ちが発 生している。	普通紙からトレペへ紙厚設 定を切り替えた直後です。	約1分間お待ちください。	
ベタ部に濃度ムラ、シワが発 生している。	普通紙からトレペに切換え またはトレペから普通紙に 切換え直後にコピーをとる と発生することがあります。	普通紙からトレペを使っているときは 約 1 分、トレペから普通紙のときは約 2 分待ってからコピーしてください。	
原稿の裏面が透けてコピー される。	コピー濃度が濃く設定され ています。	コピー濃度を調整してください。詳し くは、『コピー機能 / ドキュメントボッ クス機能編』「コピー濃度調整」を参照 してください。	
原稿の裏面が透けてコピー される。	自動濃度が選択されていま せん。	自動濃度を選択してください。詳しく は、『コピー機能 / ドキュメントボック ス機能編』「コピー濃度調整」を参照し てください。	

状態	原因	対処方法と参照先
画像ブレが発生している。	小サイズの用紙を連続して 通紙したときに発生するこ とがあります。	約2分間待ってからコピーしてください。
はり合わせた部分に影が付く。	コピー濃度が濃く設定され ています。	コピー濃度を調整してください。詳し くは、『コピー機能 / ドキュメントボッ クス機能編』「コピー濃度調整」を参照 してください。 原稿のセット方向を変えてください。 はり合わせた部分にメンディングテー プを使用してください。
画像が欠ける。	原稿のセット位置が間違っ ています。	原稿を正しくセットしてください。詳 しくは、『コピー機能 / ドキュメント ボックス機能編』「原稿のセット」を参 照してください。
画像が欠ける。	適切なサイズの用紙が選択 されていません。	適切なサイズの用紙を選択し直してく ださい。
白いスジが出る。	露光ガラス、反射板が汚れ ています。	露光ガラス、反射板の清掃を行ってく ださい。詳しくは、P92 「清掃のしか た」を参照してください。
白いスジが出る。	歯 が点滅しているときは、ト ナーが少なくなっています。	トナーは早めに補給してください。ト ナーの補給方法については、P.76 「ト ナーがなくなったとき」を参照してく ださい。
コピーされない。	原稿のセット面が間違って います。	コピーする面を下にして原稿をセット してください。詳しくは、『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「原稿 のセット」を参照してください。
モアレが発生している。 R ♀ R	モアレの発生しやすい向きに 原稿がセットされています。	モアレとは、画像を処理するときに規 則正しく配列された網点、または線が 重なりあって発生する縞模様(干渉縞) のことです。原稿のセット方向をかえ るとモアレを防げることがあります。
コピーにしわが出る。	用紙に湿気が含まれまてい ます。	 ・新しい用紙に交換してください。 ・用紙が湿吸しないように、除湿ヒータースイッチを「On」にしてください。詳しくは、『本機のご利用にあたって』「本体各部の名称とはたらき」を参照してください。

思いどおりにコピーできないとき

思いどおりのコピー結果が得られないときの原因と対処方法を説明します。

基本機能

状態	原因	対処方法と参照先
何度も用紙がつまる。	カット紙トレイにセットさ れている用紙が多すぎます。	カット紙トレイ内のサイドフェンスに 示されている上限表示の線を超えない ように用紙を入れてください。詳しく は、P.69 「用紙がなくなったとき」を 参照してください。
何度も用紙がつまる。	カット紙トレイのサイド フェンスがきつくセットさ れています。	カット紙トレイのサイドフェンスを軽 く突き当て直してください。
何度も用紙がつまる。	用紙に湿気が含まれています。	適度な温度、湿度で保管した用紙を使 用してください。詳しくは、『本機のご 利用にあたって』「用紙について」を参 照してください。
何度も用紙がつまる。	用紙が厚すぎるか、薄すぎ ます。	当社推奨の用紙を使用してください。 詳しくは、『本機のご利用にあたって』 「用紙について」を参照してください。
何度も用紙がつまる。	用紙に折り目やシワがあり ます。	ロール紙の場合は、折れやシワを切り 取ってください。 カット紙の場合は、折れやシワの用紙 を取り除いてください。
何度も用紙がつまる。	つまった用紙や紙片が機械 内部に残っています。	適切な方法で取り除いてください。詳 しくは、P.79 「用紙や原稿がつまった とき」を参照してください。
何度も用紙がつまる。	原稿がカールしています。	原稿のカールを直してからコピーして ください。
何度も用紙がつまる。	一度印刷した用紙を使用し ています。	当社推奨の用紙を使用してください。 一度コピーまたは印字された用紙は再 使用しないでください。詳しくは、『本 機のご利用にあたって』「用紙につい て」を参照してください。
用紙にシワがよる。	用紙に湿気が含まれています。	新しい用紙に交換してください。 コピーする直前に用紙を約1000mmカッ トしてください。
用紙にシワがよる。	用紙に湿気が含まれています。	除湿ヒータースイッチを「On」にして ください。詳しくは、『本機のご利用に あたって』「除湿ヒータースイッチの操 作」を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
用紙にシワがよる。	用紙が薄すぎます。	当社推奨の用紙を使用してください。 詳しくは、『本機のご利用にあたって』 「用紙について」を参照してください。
コピーがななめに写る。	原稿をまっすぐ挿入してい ません。	原稿ガイドに沿わせて、まっすぐ原稿 を挿入してください。
コピーの等倍度が合わない。	用紙が湿気を含んでいる場 合などに伸び縮みすること があります。	微調変倍を設定して再度原稿を読み込 ませてください。詳しくは、『コピー機 能 / ドキュメントボックス機能編』「微 調変倍」を参照してください。
A 系列、B 系列の原稿を連続 して読み取れない。	違う系列の原稿は連続して 読み取ることができません。	A 系列、B 系列をそれぞれ別々に読み 取ってください。
複数のコピー機能を設定し たとき、設定されない機能が ある。	組み合わせることのできな いコピー機能を設定してい ます。	コピー機能の組み合わせを確認し、設 定し直してください。詳しくは、『コ ピー機能 / ドキュメントボックス機能 編』「機能組み合わせ一覧」を参照して ください。
画像が斜めに印刷される。	カット紙トレイのサイド フェンスがロックされてい ません。	サイドフェンスがロックされているか 確認してください。詳しくは、P.73「用 紙サイズを変更するとき」を参照して ください。
画像が斜めに印刷される。	用紙が斜めに搬送されてい ます。	用紙を正しくセットし直してくださ い。詳しくは、P.69 「用紙がなくなっ たとき」を参照してください。
手差しテーブルに用紙を挿入 してもコピーが始まらない。	原稿を読み取っていません。	原稿を読み取ったあと、手差しテーブ ルに用紙をセットしてください。
コピーが用紙の幅方向にず れる。	ロール紙が正しくセットさ れていません。	左右のずれ、たるみに注意してロール 紙を正しく合わせてください。詳しく は、P.69 「用紙がなくなったとき」を 参照してください。
コピーが用紙の幅方向にずれる。	原稿が原稿テーブルの原稿サ イズ指示に合っていません。	原稿ガイドを原稿サイズ指示に合わ せ、原稿を沿わせて挿入してください。 詳しくは、『コピー機能 / ドキュメント ボックス機能編』「原稿のセット」を参 照してください。
コピーが用紙の幅方向にず れる。	手差しコピーのとき、用紙を 正しく挿入していません。	手差しテーブルのサイズ表示に用紙を 確実に合わせてください。詳しくは、 『コピー機能/ドキュメントボックス機 能編』「手差しコピー」を参照してくだ さい。

状態	原因	対処方法と参照先
コピーが原稿紙送り方向(ま たはその反対方向)にずれる。	余白や印刷位置調整が設定 されています。	余白または印刷位置調整を解除してく ださい。詳しくは、『コピー機能 / ド キュメントボックス機能編』「余白」、 「印刷位置調整」を参照してください。
指定した長さよりコピーが 短い。またはコピーが途中で カットされる。	余白や印刷位置調整が設定 されています。	余白または印刷位置調整を解除してく ださい。詳しくは、『コピー機能 / ド キュメントボックス機能編』「余白」、 「印刷位置調整」を参照してください。

編集

状態	原因	対処方法と参照先
ダブルコピーしたとき、画像 が欠ける。	原稿と用紙サイズの組み合 わせが間違っています。	例)A4Dの原稿は A3ロの用紙にコピー してください(等倍のとき)。
消去 (枠 / 内 / 外) したとき、 画像が欠ける。	消去幅の値を大きく設定し ています。	消去幅の値を小さく設定し直してくだ さい。2-99mmの範囲で設定できます。 詳しくは、『初期設定編』「基本編集設 定」を参照してください。
消去 (枠 / 内 / 外) したとき、 画像が欠ける。	原稿サイズが正しく読み取 られていません。	正しく原稿をセットしてください。
コピー画像が欠ける。	余白や印刷位置調整が設定 されています。	余白または印刷位置調整を解除してく ださい。詳しくは、『コピー機能 / ド キュメントボックス機能編』「余白」、 「印刷位置調整」を参照してください。
コピー画像が欠ける。	不定形サイズの原稿をセッ トしています。	不定形原稿のサイズを入力、または最 大幅読み取りを設定してください。詳 しくは、『コピー機能 / ドキュメント ボックス機能編』「不定形原稿」、「最大 幅読み取り」を参照してください。
リピートされない。	原稿と同じサイズの用紙を 選択しているか、変倍率を 設定していません。	原稿より大きいサイズの用紙を選択し てください。または、変倍率を設定し てください。

集約

状態	原因	対処方法と参照先
集約時、画像が欠ける、また は余白ができる。	原稿サイズと拡大/縮小率 と用紙の組み合わせが間 違っています。	用紙指定変倍すると原稿とコピーする 用紙に合った倍率でコピーします。 (変倍率を選択してから集約を設定し、 コピーすることもできます。)
順番どおりにコピーされない。	原稿をセットする順番が間 違っています。	原稿は先頭ページから順にセットして ください。

メモリーがいっぱいになったとき

メモリーがいっぱいになったときの原因と対処方法について説明します。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
メモリが一杯になりました。 nn ページ目まで読み取りま した。 [印刷] キーを押すと読み 取った原稿をコピーします。 残った原稿はそのままにし てください。 (n には数字が入ります)	読み取られた原稿がメモ リーに蓄積できる枚数を超 えました。	 読み取ったページまでのコピーを 排出させるときは、[出力]を押し ます。読み取ったページまでコピー が排出され、メモリー内の画像はク リアされます。 読み取った原稿の画像をクリアし、 コピーを中止するときは、[メモ リー消去]を押します。
残った原稿のコピーを再開 します。 [継続]を押してください。	読み取ったページまでのコ ピーが排出されたので、残 りの原稿のコピーを継続す るか確認されました。	 ・残りの原稿の読み込みを再開する ときは、必ずコピーを取り除いてか ら、[継続]を押します。 ・残りの原稿の読み込みを中止する ときは、[中止]を押します。

3. プリンター機能がうまく使えな いとき

プリンター機能がうまく使えないときの対処方法について説明します。

プリンタードライバーのインストール 中にメッセージが表示されたとき

プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたときの操作方法に関する説明です。

フリンタートライ	いーの導入	x
⚠	新しいトライハーが既に導入されているため、インストールを継続することができません。 お使いの機種名 RPCS [Windows 2000/XP/Server 2003]	(58)
	CK III	

上記のような(58)のメッセージ、または(34)のメッセージが表示されたときは、オートランプログラムによるインストールはできません。[プリンタの追加] または [プリンタ のインストール] でインストールし直してください。

(58)のメッセージは、インストールされているプリンタードライバーよりも、古いバー ジョンのプリンタードライバーをインストールしようとしたときに表示されます。

Windows 95/98/Me、Windows 2000、Windows NT 4.0の場合

Windows 95/98/Me、Windows 2000、Windows NT 4.0 について説明します。

- 【スタート】ボタンをクリックし、[設定]をポイントし、[プリンタ]を クリックします。
- 2 [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。
- **3** [プリンタの追加ウィザード] に従ってインストールします。 プリンタードライバーのディスクが CD-ROM の場合、RPCS のインストール元は CD-ROM

の ¥DRIVERS¥RPCS¥WIN9X_ME、¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTAまたは ¥DRIVERS¥RPCS¥NT4 になります。インストーラーが起動したときは [キャンセル] をクリックして終了させます。

4 ポートを設定します。

手順はご使用のポートの記載を参照してください。

🕂 補足

・お使いの Windows とインターフェースによって、使用できるポートが異なります。詳し くは、『プリンター機能編』「印刷するための準備」を参照してください。

■ 参照

・『プリンター機能編』「印刷するための準備」

Windows Vista の場合

Windows Vista について説明します。

- 【スタート】ボタンをクリックし、[コントロールパネル]をクリックし ます。
- 2 [ハードウェアとサウンド] をクリックします。
- 3 [プリンタ] をクリックします。
- 4 [プリンタのインストール] をクリックします。
- 5 [プリンタの追加] に従ってインストールします。 プリンタードライバーのディスクが CD-ROMの場合、RPCSのインストール元は CD-ROMの ¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1 になります。インストーラーが起動したときは「キャンセル」をクリックして終了させます。

6 ポートを設定します。

🗣 補足

・お使いの Windows とインターフェースによって、使用できるポートが異なります。詳し くは、『プリンター機能編』「印刷するための準備」を参照してください。

Windows XP Professional、Windows Server 2003の場合

Windows XP Professional、Windows Server 2003 について説明します。

- 【スタート】ボタンをクリックし、【プリンタと FAX】をクリックします。
- 2 [プリンタの追加] をクリックします。

3[プリンタの追加ウィザード]に従ってインストールします。

プリンタードライバーのディスクが CD-ROM の場合、RPCS のインストール元は CD-ROM の ¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA になります。インストーラーが起動したときは [キャンセル] をクリックして終了させます。

4 ポートを設定します。

手順はご使用のポートの記載を参照してください。

\rm 補足

・お使いの Windows とインターフェースによって、使用できるポートが異なります。詳し くは、『プリンター機能編』「印刷するための準備」を参照してください。

E 参照

・『プリンター機能編』「印刷するための準備」

Windows XP Home Edition の場合

Windows XP Home Edition について説明します。

- スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル]をクリックします。
- 2 [プリンタとその他のハードウェア]をクリックします。
- 3 [プリンタと FAX] をクリックします。
- 4 [プリンタのインストール] をクリックします。
- **5** [プリンタの追加ウィザード] に従ってインストールします。 プリンタードライバーのディスクが CD-ROMの場合、RPCSのインストール元は CD-ROM の ¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA になります。インストーラーが起動したときは [キャンセル] をクリックして終了させます。

6 ポートを設定します。

手順はご使用のポートの記載を参照してください。

➡ 補足

・お使いの Windows とインターフェースによって、使用できるポートが異なります。詳し くは、『プリンター機能編』「印刷するための準備」を参照してください。

日 参照

・『プリンター機能編』「印刷するための準備」

USB 接続がうまくいかないとき

USB 接続がうまくいかないときの対処方法について説明します。

状態	原因	対処方法と参照先
本機が自動認識されない。	USB ケーブルの接続に 問題があります。	USB ケーブルを抜き本機の電源の OFF/ON を行 い、再度立ち上がったのを確認してからUSBケー ブルを接続してください。
Windowsが自動的にUSB 接続の設定をしてし まった。	不正なデバイスとして 認識していないか、確 認してください。	Windows のデバイスマネージャで、不正なデバ イスを「ユニバーサル シリアル バス コントロー ラ」から削除してください。不正なデバイスは、 アイコンに黄色の「!」がついたり、黄色の「?」 がついたりしています。必要なデバイスを削除 しないようにご注意ください。デバイスマネー ジャへのアクセス方法、デバイスの削除につい ては、Windows のヘルプを参照してください。 Windows 2000/XP、Windows Server 2003 をお使い の場合は、不正なデバイスはデバイスマネージャ の「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」に 表示されます。また、Windows Vista をお使いの 場合は、デバイスマネージャーの「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」に不正なデバイス が表示されます。
Windows Meから接続で きない。	Windows Meと本機をUSB で接続する場合は、USB Printing Support (デバイス ドライバー) が必要です。	Microsoft のホームページから、Windows Me 用 のUSB Printing Support をダウンロードしてくだ さい。詳しくは、『プリンター機能編』「USB 接 続」を参照してください。
メッセージが表示されたとき

おもなメッセージについて説明します。その他のメッセージが表示されたときは、メッセージに従って対処してください。

サービスコールのメッセージには、連絡先と機械番号が表示されますので、ご確認の上、 サービス実施店に連絡してください。連絡先が空欄の場合は、販売店に連絡してください。

● 補足

・主電源を切る前に、『本機のご利用にあたって』「電源の入れかた、切りかた」を参照してください。

日参照

・『本機のご利用にあたって』「電源の入れかた、切りかた」

状態表示メッセージ

本機の状態を表示しているメッセージについて説明します。

メッセージ	状態
印刷できます	パソコンからデータを送って印刷することができます。
ウェイティング	印刷データの受信待ちです。データの受信が完了すると印 刷が始まります。
オフライン	オフライン状態です。 印刷したいときは [オンライン] を押して、オンライン状 態にしてください。
おまちください	1 秒程度の短い間、このメッセージが表示されることがあ ります。準備中、初期調整中、またはトナー補給中です。 しばらくお待ちください。
一時停止中	処理中のすべてのジョブが一時停止中です。しばらくお待 ちください。
ヘキサダンプモード	16 進数でデータを印刷できるモードです。 印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。
ジョブリセット中	印刷ジョブをリセット中です。 「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
設定変更中	設定変更中です。 このメッセージが表示されているときは、キー操作が無効 になります。しばらくお待ちください。

エラーコードが表示されないメッセージ

エラーコードが表示されないメッセージについて説明します。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
無線カードに接続できませ ん。主電源を切り、無線カー ドを確認してください。	IEEE 802.11b カードが起動 時に装着されていませんで した。	主電源を切り、カードが正しく装着さ れているか確認してください。 それでも同じメッセージが表示される ときは、サービス実施店に確認してく ださい。
無線カードに接続できません。主電源を切り、無線カー ドを確認してください。	IEEE 802.11b カードが起動 後に抜かれました。	主電源を切り、カードが正しく装着さ れているか確認してください。 それでも同じメッセージが表示される ときは、サービス実施店に確認してく ださい。
無線カードが故障しています。	本機では使用できない無線 カードが装着されています。	主電源を切り、無線カードを確認して ください。 それでも同じメッセージが表示される ときは、サービス実施店に確認してく ださい。
無線ボードが故障しています。	IEEE 802.11b カードを接続 するボードに対してアクセ スはできますが、エラーを 検出しました。	主電源を切り、ボードが正しく装着さ れているか確認してください。 それでも同じメッセージが表示される ときは、サービス実施店に確認してく ださい。
ハードディスクが故障しま した。	HDD ユニットが異常です。	主電源を入れ直してください。 それでも同じメッセージが表示される ときは、サービス実施店に確認してく ださい。
エラーが発生しました。	構文エラーなどが発生して います。	PDF ファイルが正しいかどうか確認し てください。
USB エラーです。	USB インターフェースが異 常です。	主電源を入れ直してください。 それでも同じメッセージが表示される ときは、サービス実施店に確認してく ださい。
イーサネットエラー	イーサネットボードが異常 です。	主電源を入れ直してください。 それでも同じメッセージが表示される ときは、サービス実施店に確認してく ださい。
選択した文書は印刷を許可 しない設定になっています。	印刷が許可されていない文書 を印刷しようとしています。	印刷できません。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
認証に失敗しました。	 ・ログインユーザー名また はログインパスワードが 間違っています。 ・本機が認証できない状態 になっています。 	 ・ログインユーザー名またはログイ ンパスワードを確認してください。 ・管理者に確認してください。
パラレル I/F エラーです。	パラレルインターフェース が異常です。	主電源を入れ直してください。 それでも同じメッセージが表示される ときは、サービス実施店に確認してく ださい。
プリンターフォントエラー です。	プリンターのフォントファ イルが異常です。	サービス実施店に確認してください。
ファイルシステムがいっぱ いです。	ファイルシステムの容量が いっぱいで、PDF ファイル を印刷できません。	HDD 内の不要なファイルを削除して ください。 または送信データを減らしてください。
メモリーオーバー	PS3 で、ディスプレイリスト オーバーフローを起こしま した。	プリンタードライバーで、[解像度] を 現在の設定よりも低くしてください。 または [システム設定] の [優先メモ リー] を [ユーザーメモリー] に変更 してください。詳しくは、『初期設定 編』「システム設定」を参照してくださ い。それでも同じメッセージが表示さ れるときは、送信データを減らしてく ださい。
回転処理実行	RPCS のプリンタードライ バーが作成した画像方向に 対して 90 度回転処理を行い ました。	RPCS のプリンタードライバーでの用 紙のセット方向と、操作部でのセット 方向が異なるときに発生します。プリ ンタードライバーと操作部のセット方 向を合わせてください。

エラーコードが表示されるメッセージ

エラーコードが表示されるメッセージについて説明します。

★ 重要

・「エラーコードが表示されるメッセージ」は、[システム設定]の[エラー表示設定]を 「すべて表示」に設定すると表示されます。『初期設定編』「システム設定」を参照してく ださい。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
84:イメージ処理用のワー クエリアがありません。	イメージ処理用のワーク エリアがありません。	[システム設定] の [優先メモリー] を [ユーザーメモリー] に変更してくださ い。詳しくは、『初期設定編』「システム 設定」を参照してください。 または、送信データを減らしてください。
85:グラフィックスの環 境が不当です。	指定されたグラフィック ライブラリがありません。	データが正しいか確認してください。
86:制御コードのパラ メーターが不適当です。	制 御 コ ー ド の パ ラ メ ー ターが不適当です。	正しいパラメーターを設定してください。
87:フリーサイズのため のメモリー領域がありま せん。	フリーサイズのためのメ モリー領域がありません。	[システム設定] の [優先メモリー] を [ユーザーメモリー] に変更してくださ い。詳しくは、『初期設定編』「システム 設定」を参照してください。 または、サイズの指定を小さくしてくだ さい。
89:メモリースイッチの 内容が不良です。	[国別指定]の設定が正し くありません。または印刷 条件の設定が最大値を超 えています。	印刷条件を正しく設定してください。
90:外部メディア上に空 き領域がありません。	RPDL で、HDD の空き領域 が少なくなりました。	登録されているフォントやフォームの うち不要なものを削除してください。
91:ジョブがキャンセル されました	コマンド解析不可、不正コ マンド検知などにより、 オートジョブキャンセル 機能が作動し、印刷が中止 されました。	データが正しいか確認してください。
92:ジョブリセットしま した	本機の操作部で[ジョブリ セット]、または [クリア / ストップ] キーを押した ことにより、印刷が中止さ れました。	データが正しいか確認してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
92:メモリーオーバー	作業用メモリーが不足し ているためRTIFFが動作で きません。	[システム設定] の [優先メモリー] を [ユーザーメモリー] に変更してくださ い。詳しくは、『初期設定編』「システム 設定」を参照してください。 または送信データを減らしてください。
93:外字/ダウンロード のためのメモリー領域が ありません。	外字またはフォントなど を登録するメモリー領域 が足りません。	[システム設定]の[優先メモリー]を [ユーザーメモリー]に変更してくださ い。詳しくは、『初期設定編』「システム 設定」を参照してください。 または、登録データを減らしてください。
94:ダウンロードデータ に不良があります。	フォントのダウンロード データに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラ メーターを修正してください。
95:指定されたフォント がフォントファイルにあ りません。	存在しない文字の印字要 求がありました。	文字コードを正しく設定してください。
96:文字セットエラー	存在しないフォントを選 択しました。	フォント選択プログラムを正しく修正 してください。
96:フォントをセレクト できません。	指定されたフォントを選 択できません。	存在するフォントを選択するように、パ ラメーターを修正してください。
97:フォントをアロケー ションするエリアがあり ません。	フォントを登録する領域 がありません。	[システム設定] の [優先メモリー] を [ユーザーメモリー] に変更してくださ い。詳しくは、『初期設定編』「システム 設定」を参照してください。 または送信データを減らしてください。
98:ハードディスクへのア クセスに失敗しました。	HDD へのアクセスがうま くできませんでした。	主電源を入れ直してください。メッセー ジが多発するときは、サービス実施店に 確認してください。 (主電源を切る前に、『本機のご利用にあ たって』「電源の入れかた、切りかた」を 参照してください。)
99:ワーニング	RTIFFのデータ処理中にエ ラーが発生しました。	詳しくは『RTIFF』使用説明書を参照し てください。
99:データエラー	RTIFFのデータ処理中に致 命的なエラーが発生しま した。	詳しくは『RTIFF』使用説明書を参照し てください。
9B:認証が不適合のため コマンドはキャンセルさ れました。	認証が不適合なユーザー が、プログラムの登録また は給紙トレイの情報登録 をしようとしました。	管理者に確認してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
A3:オーバーフロー	受信バッファがオーバー フローしました。	[システム設定]の[優先メモリー]を [ユーザーメモリー]に変更してくださ い。詳しくは、『初期設定編』「システム 設定」を参照してください。 または送信データを減らしてください。
A4:ソートオーバー	ソートできる枚数をオー バーしています。	印刷ページ数を減らしてください。
A6:ページフル	ページ印刷中にページ画 像が破棄されました。	ドライバーの設定で解像度を下げて、送 信データを減らしてください。
A7:ドローエラー	描画処理中にエラーが発 生しました。	[システム設定] の [優先メモリー] を [ユーザーメモリー] に変更してくださ い。詳しくは、『初期設定編』「システム 設定」を参照してください。 または送信データを減らしてください。
A8:ライブラリー	ライブラリー描画中にエ ラーが発生しました。	[システム設定] の [優先メモリー] を [ユーザーメモリー] に変更してくださ い。詳しくは、『初期設定編』「システム 設定」を参照してください。 または送信データを減らしてください。
A9:ページエラー	試し印刷/機密印刷/保留 印刷/保存印刷で、ページ オーバーが発生しました。	本機に登録されている文書のうち不要 なものを消去してください。または印刷 するページ数を減らしてください。
AA:文書数オーバーが発 生しました。	試し印刷/機密印刷/保留 印刷/保存印刷で、文書数 オーバーが発生しました。	本機に登録されている文書のうち不要 なものを消去してください。
AB:HDD オーバーフロー が発生しました。	試し印刷/機密印刷/保留 印刷/保存印刷で、HDD が オーバーフローしました。	本機に登録されている文書のうち不要 なものを消去してください。 または、試し印刷/機密印刷/保留印刷 /保存印刷しようとしている文書のサ イズを小さくしてください。
AC:HDD 領域がオーバー しました。	RTIFF で、フォームまたは フォント用の HDD 領域が オーバーしました。	本機に登録されているフォームまたは フォントのうち不要なものを削除して ください。
AD:蓄積エラー	HDDユニットの故障時に、 試し印刷/機密印刷/保 留印刷/保存印刷、または ドキュメントボックスへ の蓄積を行いました。	サービス実施店に確認してください。
AI:指定された用紙サイズ には対応していないた め、ジョブはキャンセル されました。	給紙できないサイズの印 刷が指定されたため、印刷 が中止されました。	本機で給紙できる用紙サイズを指定し て印刷してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
B6:ユーザー情報の自動 登録に失敗しました。	登録件数が満杯で、LDAP 認証、Windows 認証時に認 証情報を機器のアドレス 帳に自動登録できません。	管理者に連絡してください。
B7:認証されたユーザー の情報が、登録済みのユー ザーと重複しています。	LDAP 認証で、異なるサー バに別の ID で同じ名前が 登録されていて、ドメイン (サーバー)の切り替えに よるなどで、名前 (アカウ ント名)の重複が発生しま した。	管理者に連絡してください。
B8:サーバーからの応答 がないため認証できませ んでした。	LDAP 認証、Windows 認証 の際にサーバへの認証問 合せでタイムアウトが発 生しました。	認証問合せ先のサーバーの状態を確認 してください。
B9:他の機能でアドレス 帳を使用中のため認証で きませんでした。	他の機能でアドレス帳を使 用中の状態が続いており、 認証問合せができません。	しばらくしてからもう一度操作をやり なおしてください。
BA:この機能を利用する 権限がないため、ジョブは キャンセルされました。	 ログインユーザー名ま たはログインパスワー ドが間違っています。 機能を使う権限が設定 されていません。 	 ・ログインユーザー名またはログイン パスワードを確認してください。 ・管理者に確認してください。
C0:エラー	GL/GL2の印刷で内部エラー が発生しました。	主電源を入れ直してください。 (主電源を切る前に、『本機のご利用にあ たって』「電源の入れかた、切りかた」を 参照してください。)
C1:コマンドエラー	無効なコマンドを受信し ました。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C2:パラメータ数エラー	パラメーターの数が不適 当です。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C3:パラメータ範囲エラー	パラメーターの範囲が不 適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C6:ポジションエラー	印刷位置が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C7:ポリゴンサイズエラー	ポリゴンバッファが不足 しています。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
C8:フォントキャッシュ エラー	ダウンロード用バッファ サイズが不足しています。	[システム設定]の[優先メモリー]を [ユーザーメモリー]に変更してくださ い。詳しくは、『初期設定編』「システム 設定」を参照してください。 または、ダウンロードするフォントサイ ズを減らしてください。
D0:応答エラー	応答コマンド実行中に、次 の応答コマンドの実行要 求がありました。	次のいずれかを行ってください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D1:コマンドエラー	無効なデバイスコント ロールコマンドを受信し ました。	次のいずれかを行ってください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D2:無効パラメータエラー	デバイスコントロールコ マンドのパラメーターの 中に無効な1バイトを受信 しました。	次のいずれかを行ってください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D3:パラメータ範囲エラー	デバイスコントロールコ マンドのパラメーターが 有効範囲を超えています。	次のいずれかを行ってください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D4:パラメータ数エラー	デバイスコントロールコ マンドのパラメーター数 が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DC:フォントセレクトエラー	指定したフォントをセレ クトできません。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DD:フォントエラー	指定したフォントがフォン トテーブルにありません。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DE:パラメータ範囲エラー	文字サイズが不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DF:ワークメモリーエラー	シェーディング実行のため の領域が不足しています。	データの量を減らしてください。
EA:排紙先変更	排紙先の用紙サイズ制限 のため、排紙先を変更しま した。	正しい排紙先を指定してください。
L1:メモリー容量が限界 のため、ドキュメント ボックスへの蓄積ができ ませんでした。	ドキュメントボックスへ の蓄積で HDD オーバーが 発生しました。	本機に登録されているドキュメント ボックスの文書を消去するか、送信文書 のサイズを小さくしてください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
L2:受信できる最大文書 数を超えたため、受信が できませんでした。	ドキュメントボックスへ の蓄積で文書数オーバー が発生しました。	本機に登録されているドキュメント ボックスの文書を消去してください。
L3:受信できる最大ペー ジ数を超えたため、受信 ができませんでした。	ドキュメントボックスへ の蓄積でページオーバー が発生しました。	本機に登録されているドキュメント ボックスの文書を消去するか、送信文書 のページ数を減らしてください。
L5:ドキュメントボック ス機能が無効のため、蓄 積できませんでした。	ドキュメントボックス機 能が無効(使用禁止)と なっています。	管理者に確認してください。
M1:文書管理用の文書を 蓄積できないため、印刷 を 中止 し ま し た(メ モ リー容量限界)	キャプチャーデータの保 存時に、HDD オーバーフ ローが起こりました。	登録されているドキュメントボックス の文書を削除してください。 または、送信する文書のサイズを小さく してください。
M2:文書管理用の文書を 蓄積できないため、印刷 中止しました(蓄積最大 文書数超過)	キャプチャーデータの保 存時に、文書数オーバーが 起こりました。	登録されているドキュメントボックス の文書を削除してください。
M3:文書管理用の文書を 蓄積できないため、印刷 中止しました(最大ペー ジ数超過)	キャプチャーデータの保 存時に、ページ数オーバー が起こりました。	登録されているドキュメントボックス の文書を削除してください。 または、送信する文書のサイズを小さく してください。
P1:コマンドエラー	RPCSのコマンドエラーです。	 次のいずれかを確認してください。 ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。 機種に合ったプリンタードライバーを使用しているか。 プリンタードライバーのメモリーを正しく設定しているか。 プリンタードライバーが最新のバージョンか。最新のプリンタードライバーについては、販売店またはサービス実施店へお問い合わせください。
P2:メモリーエラー	メモリーの取得エラーです。	解像度を下げるか、または印刷データを 小さくしてください。
P3:メモリーエラー	メモリーの取得エラーです。	主電源を入れ直してください。 それでも同じメッセージが表示されると きは、本体メモリーの交換が必要です。 詳しくは、管理者に確認してください。
P4:送信中止	プリンタードライバーか ら、データ送信中断コマン ドを受信しました。	ホストが正しく動作しているか確認し てください。
P5:受信中止	データの受信が中断しま した。	データを再送してください。

それでも印刷が開始されないときは、サービス実施店に連絡してください。

● 補足

- ・プリンター初期設定の [エラー表示設定] を [簡易表示] に設定した場合、表示されな いメッセージがあります。
- ・RPDL またはオプションのエミュレーションカードを搭載しているときに表示されるメッ セージがあります。
- ・以下のメッセージは、エラー履歴を印刷したときや、操作画面でのエラー履歴表示にて 確認することができます:「91:ジョブがキャンセルされました」「92:ジョブリセット しました」「回転処理実行」

日 参照

- ・『初期設定編』「テスト印刷する」「システム設定」
- ・『プリンター機能編』「印刷条件リストを印刷する」

エラー履歴を確認する

エラーなどにより文書を印刷できなかった場合は、エラー履歴が残り、操作部で確認する ことができます。

【 [プリンター] キーを押し、プリンター画面に切り替えます。



2 [エラー履歴表示]を押します。

	呼出」	RPCS		
▶給紙トレイ				
1 841	'm <u>Ø</u>	2 42	:0 mm 💽	3∎ A4
▶文書印刷/履歴表示				
文書印刷		エラー	-履歴表示	ジョ
		システム状態	ÿ∃7—¶	這

エラー履歴が表示されます。

↓ 補足

- エラー履歴には最新の 30 件が蓄積されます。すでに 30 件蓄積されているときに新たな エラーが加わると、最も古い履歴が消去されます。ただし最も古い履歴が試し印刷、機 密印刷、保留印刷、または、保存印刷の場合は消去されずに、同じ蓄積のエラー履歴と して、30 件まで別に蓄積します。
- ・簡単画面に切り替えているときは、[エラー履歴表示]が選択できません。
- ・主電源スイッチを「Off」にすると、それまでの履歴は消去されます。

印刷が始まらないとき

パソコンから印刷を実行しても印刷が始まらない場合は、次の説明に従って対処してくだ さい。

状態	原因	対処方法と参照先
印刷が始まらない。	電源が入っていません。	電源プラグがコンセントに確実に差し込 まれていることを確認した後、主電源ス イッチを「On」側にしてください。
印刷が始まらない。	「オフライン」状態になっ ています。	[オンライン] を押して、オンライン状態 にしてください。
印刷が始まらない。	操作部の画面に原因が表 示されます。	表示されているメッセージを確認して、 エラーの対処をしてください。詳しくは、 P35 「メッセージが表示されたとき」を 参照してください。
印刷が始まらない。	インターフェースケーブ ルが正しく接続されてい ません。	インターフェースケーブルを正しく接続 してください。詳しくは、『初期設定編』 「インターフェースを接続する」を参照し てください。
印刷が始まらない。	適切なインターフェース ケーブルを使用していま せん。	使用するインターフェースケーブルはパ ソコンの種類によって異なります。適切な インターフェースケーブルを使用してく ださい。また、断線が考えられる場合は、 ほかのケーブルと交換してみてください。 詳しくは、『初期設定編』「インターフェー スを接続する」を参照してください。
印刷が始まらない。	本機の電源を入れてから インターフェースケーブ ルを接続しました。	インターフェースケーブルを接続してか ら、本機の電源を入れてください。
印刷が始まらない。	拡張無線LAN使用している 場合、電波状態によっては 印刷できません。	[初期設定/カウンター/問合せ情報] キーを押して、[システム初期設定]を押 します。続いて[インターフェース設定] から[IEEE 802.11b]を押し、[電波状態] を押すと、電波状態が確認できます。電波 状態が悪い場合は、電波の通る場所へ移動 するか、障害物を取り除いてください。 (電波状態を確認できるのは、インフラス トラクチャーモードのときだけです。)
印刷が始まらない。	拡張無線LANを使用してい る場合、SSID の設定が間 違っています。	接続先とのSSIDが正しく設定されている ことを、本機の操作部で確認してくださ い。詳しくは、『初期設定編』「ネットワー クの設定」を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
印刷が始まらない。	拡張無線LANを使用してい る場合、アクセスポイント によっては MAC アドレス などで通信相手を制限し ている場合があります。	インフラストラクチャーモードの場合、 アクセスポイントの設定を確認してくだ さい。アクセスポイントによっては MAC アドレスなどで通信相手を制限している 場合があります。 また、無線クライアントとアクセスポイ ント間、アクセスポイントと有線クライ アント間の通信に問題がないか確認して ください。
印刷が始まらない。	拡張無線LANが起動してい ません。	オレンジの LED が点灯していることと、 緑の LED が点灯 (通信中) または点滅 (検 索中) していることを確認してください。
印刷が始まらない。	ログインユーザー名、ログ インパスワードまたはド ライバー暗号鍵が間違っ ています。	ログインユーザー名、ログインパスワー ドまたはドライバー暗号鍵を確認してく ださい。
印刷が始まらない。	セキュリティ強化機能で 高度な暗号化が設定され ています。	セキュリティ強化機能の設定について、 管理者に確認してください。
データインランプが点滅、 点灯しない。	印刷を実行してもデータ インランプが点滅、点灯し ないときは、本機にデータ が届いていません。	 パソコンとケーブルで接続しているときは、パソコンの印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は、「パソコンとケーブルで直接接続しているとき」を参照してください。 パソコンとネットワークで接続しているときは、ネットワークの管理者に確認してください。
プリンターの状態表示ラ ンプが点灯している。	操作部の画面に原因が表 示されます。	表示されている内容を確認して、エラー の対処をしてください。詳しくは、P35 「メッセージが表示されたとき」を参照し てください。
「宛先表を更新していま す。しばらくお待ちくださ い。すでに宛先/送信者名 が選択されていた場合は、 この表示が消えた後に選 択しなおしてください。」 と表示されている。	Network Monitor for Admin を使って、ネットワーク上 から宛先登録を実行して います。	メッセージが消えるまでお待ちくださ い。また、メッセージが表示されている 間は、主電源スイッチを「Off」にしない でください。 メッセージが表示されているときは、操 作ができません。登録する宛先の数に よっては、しばらく操作できないときが あります。
テスト印刷ができない。	本機が故障している可能 性があります。	サービス実施店に確認してください。 詳しくは、『初期設定編』「テスト印刷す る」を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
拡張無線 LAN をアドホッ クモードで使用していて、 印刷が始まらない。	通信モードが正しく設定 されていません。	主電源を入れ直してください。詳しくは、 『本機のご利用にあたって』「電源の入れ かた、切りかた」を参照してください。 または [システム初期設定]、[インター フェース設定]、[ネットワーク]の設定 項目を変更してください。詳しくは、『初 期設定編』「ネットワークの設定」を参照 してください。

それでも印刷が始まらないときは、サービス実施店に確認してください。

♦ パソコンとケーブルで直接接続しているとき

データインランプが点灯・点滅しないときの、印刷ポートの確認方法です。 印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。パラレルインターフェースで接続 しているときは、LPT1 または LPT2 に接続します。

Windows 95/98/Me の場合

1) [スタート]ボタンをクリックし、[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックします。

- 2) 該当するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの[プロパティ]をクリックします。
- 3) [詳細] タブをクリックします。
- 4) [印刷先のポート] ボックスで正しいポートを選択します。

Windows 2000 または Windows NT 4.0 の場合

- 1) [スタート]ボタンをクリックし、[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックします。
- 2) 該当するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの[プロパティ]をクリックします。
- 3) [ポート] タブをクリックします。
- 4) [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

Windows XP Professional、Windows Server 2003 の場合

- 1) [スタート] ボタンをクリックし、[プリンタと FAX] をクリックします。
- 該当するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパ ティの設定]をクリックします。
- 3) [ポート] タブをクリックします。
- 4) [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

Windows XP Home Edition の場合

- 1) [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。
- 2) [プリンタとその他のハードウェア]をクリックします。
- 3) [プリンタと FAX] をクリックします。
- 該当するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパ ティの設定]をクリックします。
- 5) [ポート] タブをクリックします。

6) [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

Windows Vista の場合

- 1) [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。
- 2) [ハードウェアとサウンド] をクリックします。
- 3) [プリンタ] をクリックします。

- 該当するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパ ティの設定]をクリックします。
- 5) [ポート] タブをクリックします。
- 6) [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても思いどおりに印刷できないときの原因と対処方法を説明します。

きれいに印刷できないとき

状態	原因	対処方法と参照先
全体がかすれる。	歯 が点滅しているときは、 トナーが少なくなってい ます。	トナーは早めに補給してください。ト ナーの補給方法については、P.76「トナー がなくなったとき」を参照してください。
全体がかすれる。	用紙に湿気が含まれてい ます。	適度な温度、湿度で保管した用紙を使用 してください。詳しくは、『本機のご利用 にあたって』「用紙について」を参照して ください。
全体がかすれる。	適切な用紙がセットされ ていません。	当社推奨の用紙に変えてください。(目の 粗い用紙や表面が加工されている用紙に 印刷するとかすれて印刷されることがあ ります。)詳しくは、『本機のご利用にあ たって』「用紙について」を参照してくだ さい。
部分的に写らない箇所が ある。	用紙に湿気が含まれてい ます。	適度な温度、湿度で保管した用紙を使用 してください。詳しくは、『本機のご利用 にあたって』「用紙について」を参照して ください。
白いスジが出る。	∟が点滅しているときは、 トナーが少なくなってい ます。	トナーは早めに補給してください。ト ナーの補給方法については、P.76「トナー がなくなったとき」を参照してください。

ドライバーの設定が必要なとき

状態	原因	対処方法と参照先
画面どおりに印刷されない。	変倍や集約を行うと、行の 最後の文字が次の行に送 られるなど、画面上とレイ アウトが異なることがあ ります。	アプリケーション側でレイアウトや文字 の大きさの設定を変更してください。
画面どおりに印刷されない。	TrueTypeフォントをプリン ターフォントに置き換え る設定で印刷しています。	画面と同じ文字で印刷するには、TrueType フォントをイメージで印刷する設定を選 択してください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプ を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
グラフィックデータを印 刷したときに、画面と多少 異なって印刷される。	RPDLプリンタードライバーで グラフィックスコマンドを使 用する設定にすると、本機側の グラフィックスコマンドを使 用して印刷されます。	正確に印刷したい場合は、プリンタード ライバーでグラフィックスコマンドを使 用しない設定にして印刷してください。
意味不明の文字が印刷さ れる。	エミュレーションが正し く選択されていない可能 性があります。	正しいエミュレーションを設定してくだ さい。詳しくは、『プリンター機能編』「印 刷終了後にプリンターのエミュレーショ ンを切り替える」を参照してください。
縦と横が逆に印刷される。	セットした用紙方向とプリ ンタードライバーのオプ ションセットアップで設定 した用紙方向が合っていな い可能性があります。	正しく設定してください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプ を参照してください。
画像が途中で切れたり、余 分なページが印刷される。	アプリケーションで設定 した用紙サイズより小さ い用紙に印刷している可 能性があります。	アプリケーションで設定したサイズと同 じサイズの用紙をセットしてください。 同じサイズの用紙をセットできないとき は、変倍の機能を使って縮小して印刷す ることができます。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプ を参照してください。
ページレイアウトがずれる。	プリンターによって印刷 領域が異なることがある ため、他のプリンターで印 刷すると1ページに入って いた文書が本機で印刷す ると1ページに入らないこ とがあります。	プリンタードライバーの [初期設定] タ ブで、[印刷領域] の設定を変更してくだ さい。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプ を参照してください。
写真が粗く印刷される。	アプリケーションによっ ては、解像度を下げて印刷 するものがあります。	アプリケーションの設定で解像度を上げ て印刷してください。
実線が破線で印刷される。	ディザパターンが合って いません。	プリンタードライバーの[印刷品質]タ ブから[印刷品質-ユーザー設定]ダイア ログを表示し、[画質調整]タブで[ディ ザリング設定]の設定を変えてください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプ を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
Windows 95/98/Me、 Windows 2000/XP、 Windows Server 2003、 Windows NT 4.0、 Windows Vistaの場合で、接 続されているオプション が認識されない。	双方向通信が働いていま せん。	プリンターのプロパティでオプション セットアップをすることが必要です。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプ を参照してください。
印刷途中で違うエミュ レーションに切り替わっ てしまう。	プリンター初期設定の[エ ミュレーション検知]が 「する」に設定されている 場合、[インターフェース 切替時間]の設定が短すぎ るとデータの途中で誤っ たエミュレーションに切 り替わってしまいます。	[インターフェース切替時間]を長めに設 定するか、[エミュレーション検知]を 「しない」に設定してください。詳しくは、 『初期設定編』「システム設定」、「インター フェース設定」を参照してください。
Windows 95/98/Me、 Windows 2000/XP、 Windows Server 2003、 Windows NT 4.0、 Windows Vistaの場合で、集 約印刷や用紙指定変倍が 指定どおりにできない。	アプリケーションまたは プリンタードライバーの 設定が間違っています。	アプリケーションで設定した用紙と同じ サイズ・方向が設定されているか、プリ ンタードライバーの [基本] タブで確認 してください。 異なるサイズが設定されている場合は、 用紙サイズと方向を選択してください。
Windows の場合で、不定形 サイズの用紙に印刷する と、印刷位置がずれる。	プリンタードライバーで 用紙サイズを設定してい ない。	給紙トレイから不定形サイズの用紙への 印刷をする場合は、プリンタードライ バーで用紙サイズを設定してください。 詳しくは、プリンタードライバーのヘル プを参照してください。

給紙がうまくいかないとき

状態	原因	対処方法と参照先
思ったトレイとは違うト レイから給紙される。	Windowsからの印刷時は操 作部で給紙トレイを選択し ても、プリンタードライ バーの設定が優先します。	プリンタードライバーで給紙するトレイ を選択してください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプ を参照してください。
画像が斜めに印刷される。	カット紙トレイのサイド フェンスがロックされて いません。	サイドフェンスがロックされているか確 認してください。詳しくは、P.73 「用紙 サイズを変更するとき」を参照してくだ さい。
画像が斜めに印刷される。	用紙が斜めに搬送されて います。	用紙を正しくセットし直してください。 詳しくは、P:69「用紙がなくなったとき」 を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
何度も用紙がつまる。	カット紙トレイにセット されている用紙が多すぎ ます。	カット紙トレイ内のサイドフェンスに示 されている上限表示の線を超えないよう に用紙を入れてください。詳しくは、P69 「用紙がなくなったとき」を参照してくだ さい。
何度も用紙がつまる。	用紙に湿気が含まれてい ます。	適度な温度、湿度で保管した用紙を使用 してください。詳しくは、『本機のご利用 にあたって』「用紙について」を参照して ください。
何度も用紙がつまる。	用紙が厚すぎるか、薄すぎ ます。	当社推奨の用紙を使用してください。詳 しくは、『本機のご利用にあたって』「用 紙について」を参照してください。
何度も用紙がつまる。	用紙に折り目やシワがあ ります。	当社推奨の用紙を使用してください。ま た、適度な温度、湿度で保管した用紙を 使用してください。詳しくは、『本機のご 利用にあたって』「用紙について」を参照 してください。
何度も用紙がつまる。	ー度印刷した用紙を使用 しています。	当社推奨の用紙を使用してください。詳 しくは、『本機のご利用にあたって』「用 紙について」を参照してください。
用紙にシワがよる。	用紙に湿気が含まれてい ます。	適度な温度、湿度で保管した用紙を使用 してください。詳しくは、『本機のご利用 にあたって』「用紙について」を参照して ください。
用紙にシワがよる。	用紙が薄すぎます。	当社推奨の用紙を使用してください。詳 しくは、『本機のご利用にあたって』「用 紙について」を参照してください。
印刷の指示をしてから1枚 目の印刷が始まるまで時 間がかかる。	データの量が多いため、処 理に時間がかかっている 場合があります。	データインランプ�が点滅していれば、 プリンターにデータは届いています。そ のまましばらくお待ちください。
印刷の指示をしてから1枚 目の印刷が始まるまで時 間がかかる。	「オ フモード / スリー プ モード」になっている可能 性があります。	「オフモード/スリープモード」になって いると、ウォームアップをするため、印 刷を開始するまで時間がかかります。「オ フモード/スリープモード」は、システ ム初期設定の [オートオフ時間設定] で 設定できます。
印刷の指示をしてから1枚 目の印刷が始まるまで時 間がかかる。	用紙の種類を変更しました。	印刷する用紙の種類を変更した場合、印 刷開始までに時間がかかることがありま す。そのままお待ちください。

状態	原因	対処方法と参照先
印刷に時間がかかる。	写真やグラフを多用した データなど、データの種類 によってはパソコンの処 理に時間がかかる場合が あります。	そのまま少しお待ちください。 プリンタードライバーで次の設定をする とパソコンの負担が軽減することがあり ます。 ・プリンタードライバーの [印刷品質] タブの [画質と速度のバランス] を「速 度優先」にする。 ・プリンタードライバーの [印刷品質] タブから [印刷品質-ユーザー設定] ダ イアログを表示し、[画質調整] タブで [解像度] を一番低い値に設定する。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプ を参照してください。
印刷に時間がかかる。	データが大きいためにプ リンター側の処理に時間 がかかっている場合があ ります。	データインランプ ≎ が点滅していれば、 プリンターにデータは届いています。そ のまましばらくお待ちください。

その他のトラブルシューティング

状態	原因	対処方法と参照先
1ページの途中で排紙され、 1 ページのデータが 2 ペー ジにまたがって印刷されて しまう。	プリンター初期設定の[自 動排紙時間]の設定が短す ぎる可能性があります。	プリンター初期設定の[自動排紙時間]の 設定を[自動排紙しない]、または現在の 設定より長い時間に設定してください。 詳しくは、『初期設定編』「システム設定 (EM)」を参照してください。
パソコンから印刷指示を したが、印刷されない。	ユーザーコード管理を設 定している可能性があり ます。	 管理者にユーザーコードを確認してください。 確認したユーザーコードは、印刷するときにプリンタードライバーで指定する必要があります。 プリンタードライバーの[初期設定]タブの[ユーザーコード]をクリックして表示される画面に入力します。 PostScript 3 印刷時には、[システム設定]の[優先エミュレーション/プログラム]を「PS3」に設定してください。
無線 LAN を使用した印刷 が遅い。	送信するジョブが多すぎ ます。	送信するジョブを減らしてください。
無線 LAN を使用した印刷 が遅い。	 ・通信障害が発生している可能性があります。 ・他の無線機器と干渉した場合、通信速度などに影響を及ぼすことがあります。 	 ・他の無線機器が動作していないか確認してください。 ・本機またはパソコンを移動させてください。

それでも思いどおりに印刷できないときは、サービス実施店に確認してください。

4. スキャナー機能がうまく使えな いとき

スキャナー機能がうまく使えないときの原因と対処方法について説明します。

思いどおりに読み取れないとき

思いどおりに読み取れないときの原因と対処方法について説明します。

状態	原因	対処方法と参照先
読み取ったイメージが汚れる。	露光ガラス、反射板が汚れ ています。	露光ガラス、反射板を清掃してくださ い。詳しくは、P.92 「清掃のしかた」 を参照してください。
イメージがゆがむ、ずれる。	原稿をまっすぐ挿入してい ません。	原稿ガイドに沿わせて、まっすぐ原稿 を挿入してください。詳しくは、『ス キャナー機能編』「原稿セット方向を設 定する」を参照してください。
イメージの向きが正しくない。	原稿の向きが上下逆または 左右逆にセットされました。	原稿の向きを正しくセットしてくださ い。詳しくは、『スキャナー機能編』「原 稿セット方向を設定する」を参照して ください。
イメージが読み取られない。	原稿の表と裏が逆にセット されました。	原稿テーブルにセットするときは、読 み取りたい面を下に向けてください。 詳しくは、『スキャナー機能編』「原稿 セット方向を設定する」を参照してく ださい。
読み取ったイメージに余白がつく。	 ネットワーク TWAIN 以外の機能で原稿を読み取った場合、用紙サイズ、解像などの設定によっては余白がつき、指定した読み取りサイズよりもイメージが大きくなることがあります。 オプ換ボードをつけていると、余白が大きくなることがあります。 	解像度を上げて原稿を読み取ることで 軽減される場合もあります。
送信結果履歴が印刷できない。	給紙トレイが開いています。	給紙トレイを閉じてください。
送信結果履歴が印刷できない。	給紙トレイからの印刷時 に、手差しトレイに用紙が セットされています。	手差しトレイの用紙を取り除いてくだ さい。

状態	原因	対処方法と参照先
送信結果履歴が印刷できない。	排紙方向切り替えレバーが 後方排紙になっています。	排紙方向切り替えレバーを上排紙に切 り替えてください。
圧縮画像のデータサイズが 非圧縮画像より大きくなる。	精密な線画等によっては、画 像サイズが非圧縮画像より 大きくなる場合があります。	画像サイズが大きくなることで問題が ある場合は、スキャナー初期設定の圧 縮設定で[圧縮しない]を指定してく ださい。

ネットワーク配信やメール送信が思い どおりにできない

ネットワーク配信やメール送信がうまくいかないときの原因と対処方法について説明します。

文書にアクセスできない

文書にアクセスできないときの原因と対処方法について説明します。

状態	原因	対処方法と参照先
文書がロックされ、アクセス できない。	パスワードで保護された文書 に対して、誤ったパスワード を 10 回入力したために、文書 がロックされています。	文書のロック状態を解除する方法につ いては、管理者に確認してください。

ファイル送信時にネットワーク参照ができない

ファイル送信時にネットワーク参照ができないときの原因と対処方法について説明します。

状態	原因	対処方法と参照先
送信先フォルダーを選択す る際に、ネットワーク参照が できない。	本機の以下の設定が正しく 設定されていない可能性が あります。 ・IPv4 アドレス ・サブネットマスク	設定内容を確認してください。詳しく は、『初期設定編』「ネットワークの設 定」を参照してください。

TWAIN ドライバーが起動しない

TWAIN ドライバーが起動しないときの原因と対処方法について説明します。

状態	原因	対処方法と参照先
スキャナーコントロールダ イアログが表示されない。	セキュリティ強化機能で高 度な暗号化が設定されてい ます。	セキュリティ強化機能の設定につい て、管理者に確認してください。

蓄積文書を編集できない

蓄積文書を編集できないときの原因と対処方法について説明します。

状態	原因	対処方法と参照先
蓄積文書を消去できない、文書 名・パスワードを変更できな い、文書の再配信ができない。	セキュリティ強化機能で利 用制限をしています。	管理者に確認してください。

メッセージが表示され操作ができない

メッセージが表示され操作ができないときの原因と対処方法について説明します。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
宛先表/機器設定が更新されました。すでに選択されている宛先および機能は解除されます。もう一度選択しなおしてください。	Network Monitor for Admin を 使って、ネットワーク上から 宛先登録を実行しています。 メッセージが表示されている ときは、操作ができません。登 録する宛先の数によってはし ばらく操作できないことがあ ります。	メッセージが消えるまでお待ちくださ い。また、メッセージが表示されてい る間は、主電源スイッチを「Off」にし ないでください。

メッセージが表示されたとき

メッセージが表示されたときの原因と対処方法について説明します。

操作部の画面にエラーメッセージが表示されたとき

操作部の画面にエラーメッセージが表示されたときの原因と対処方法について説明しま す。

☆ 重要

 ・ここで示されていないエラーメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがって 対処してください。それでもメッセージが消えないときは、エラー内容とエラー番号(表 示されている場合)をサービス実施店に連絡してください。主電源の切りかたは、『本機 のご利用にあたって』「電源の入れかた、切りかた」を参照し、正しい方法で行なってく ださい。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
利用できるハードディスク または拡張データ変換ボー ドがないため、スキャナー 機能を使用できません。	利用できるHDDユニットが ない、または拡張データ変 換ボードがありません。	サービス実施店に確認してください。
LDAPサーバーとの接続に失 敗しました。 LDAPサーバーの動作状況や 接続を確認してください。	LDAPサーバーへの接続時に ネットワーク上のエラーが 発生しました。	もう一度接続し直しても同じメッ セージが表示されるときは、ネット ワークの混雑が原因として考えられ ます。 または、システム初期設定の設定情報 を確認してください。詳しくは、『初 期設定編』「システム初期設定」を参 照してください。
LDAPサーバーとの認証に失 敗しました。 設定内容を確認してください。	ユーザー名、パスワードが LDAP認証で設定したものと 異なっています。	管理者に確認してください。
宛先表を更新しています。 しばらくおまちください。 すでに宛先/送信者名が選 択されていた場合は、この 表示が消えた後に選択しな おしてください。	宛先表が更新されています。	すでに宛先/送信者名が選択されてい た場合は、この表示が消えた後に選択 し直してください。
ー度に送信できる文書数を 超えています。 選択している文書数を減ら してください。	送信できる文書数の上限を 超えています。	送信する文書の数を減らしてから送 信し直してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
検索結果が表示可能な件数 を超えました。 一度に表示できる検索結果 は nnn 件までです。 (n には数字が入ります)	検索結果が表示可能な件数 を超えています。	検索条件を変えてから、再度検索して ください。
この機能を利用する権限は ありません。	機能を使う権限が設定され ていません。	管理者に確認してください。
最大送信待機文書数を超え ました。 現在の文書が送信されるま で、しばらくおまちください。	最大送信待機文書数の上限 に達しました。	メール送信、ファイル送信の送信待機 文書が 100 文書あります。これ以上追 加できませんので、文書が送信される までしばらくお待ちください。
指定時間内に検索できませ んでした。 LDAPサーバーの動作状況や 接続を確認してください。	LDAP サーバーへの接続時 にネットワーク上のエラー が発生しました。	もう一度接続し直しても同じメッ セージが表示されるときは、ネット ワークの混雑が原因として考えられ ます。 または、システム初期設定の設定情報 を確認してください。詳しくは、『初 期設定編』「システム初期設定」を参 照してください。
指定したグループにはアク セス権がない宛先が含まれ ています。 グループに登録されている アクセス権のある宛先のみ 選択しますか?	グループにメール送信の宛 先とファイル送信の宛先が 混在しています。	メール送信の宛先を選択したい場合 は、メール送信画面で表示された警告 に対し[選択]を選択してください。 ファイル送信の宛先を選択したい場 合、ファイル送信画面で、表示された 警告に対し[選択]を選択してくださ い。
指定したパスは見つかりま せん。 設定内容を確認してください。	送信先のコンピューター名 またはフォルダー名が間 違っています。	送信先のコンピューター名または フォルダー名が正しいかを確認して ください。
指定できるパスの最大文字 数を超えました。	指定できるパスの最大文字 数を超えています。	入力できるパスの最大文字数につい ては、『スキャナー機能編』「送信機能」 を参照してください。入力したパスを 確認して、再度入力してください。
選択された文書にアクセス 権のない文書が含まれてい ました。 アクセス権のある文書のみ 消去されます。	削除する権限のない文書を 削除しようとしました。	文書管理者が削除することができます。 削除する権限のない文書を削除したい ときは、管理者に確認してください。
選択された文書に使用中の ものが含まれていました。 使用中の文書は消去できま せんでした。	送信状態が「待機中」となっ ている文書は消去できませ ん。	送信中止を行い、「待機中」状態を解除 してから消去してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
選択された文書には送信中 のものが含まれています。 これらの文書は中止できま せんでした。	使用中の文書は中止できま せん。	送信中止できるのは、待機中の文書だ けです。送信状況が配信中、完了、不 達、中止の文書は送信中止できませ ん。
選択されている文書は使用 中です。 文書名を変更できません。	送信状態が「待機中」となっ ている文書の文書名は変更 できません。	送信中止を行い、「待機中」状態を解 除してから文書名を変更してくださ い。
選択されている文書は使用 中です。 パスワードを変更できません。	送信状態が「待機中」となっ ている文書のパスワードは 変更できません。	送信中止を行い、「待機中」状態を解 除してからパスワードを変更してく ださい。
選択されている文書は使用 中です。 ユーザー名を変更できません。	送信状態が「待機中」となっ ている文書のユーザー名は 変更できません。	送信中止を行い、「待機中」状態を解 除してからユーザー名を変更してく ださい。
送信先との接続に失敗しました。 動作状況や接続を確認して ください。[送信結果/中 止]キーを押すと送信先を 確認できます。	ネットワークの設定が正し くありません。	 ・クライアントコンピューター側の ネットワーク設定を確認してくだ さい。 ・LAN ケーブルなどが正しく接続さ れているか確認してください。 ・サーバー側の設定や動作が正しい か確認してください。
送信先との認証に失敗しま した。 設定を確認してください。 [送信結果/中止] キーを押 すと送信先を確認できま す。	ユーザー名、パスワードが 正しくありません。	 ・SMTP認証のユーザー名とパスワードが正しいかを確認してください。 ・送信先フォルダーのID、パスワードが正しいかを確認してください。 ・登録できるパスワードの文字数は128文字までです。128文字以内で設定し直してください。
宛先または送信者名が指定 されていません。	-	宛先または送信者を指定してから送 信してください。
宛先が指定されていません。	-	宛先を指定してから送信してください。
送信者が指定されていません。 送信者を指定してください。	-	メール送信をするには、送信者の指定 が必要です。 送信者を指定してから送信してくだ さい。
送信できるメールサイズの 上限に達したため、送信を 中止しました。 [スキャナー初期設定] で送 信できるメールサイズを確 認してください。	送信できるメールサイズの 上限に達しました。	 「送信メールサイズ制限」のサイズを増やしてください。 「メールサイズ制限オーバー時分割]を[する(ページごと)]、または[する(最大サイズ)]のいずれかに設定してください。 詳しくは、『初期設定編』「送信設定」を参照してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
送信に失敗しました。 指定時間後、再送信します。	ネットワーク上のエラーが 発生し、文書が正しく送信 されませんでした。	設定されている時間後に再送信され るまでお待ちください。再送信がうま くいかないときは、ネットワーク管理 者に確認してください。
送信に失敗しました。 [送信結果/中止] キーを押 すと送信先を確認できます。	送信時にネットワーク上の エラーが発生し、正しく送 信できませんでした。	読み取ったデータは消去されましたの で、もう一度読み取り直してください。 読み取り直しても同じメッセージが 表示されるときは、ネットワークの混 雑が原因として考えられますので、 ネットワーク管理者に確認してくだ さい。 複数の文書を送信していたときは、送 信結果/中止画面を表示させて、どの 文書が送信されなかったのか確認し てください。詳しくは、『スキャナー 機能編』「送信結果確認画面について」 を参照してください。
送信に失敗しました。 送信先のハードディスクに 空き容量がありません。[送 信結果/中止] キーを押す と送信先を確認できます。	SMTP サーバー、FTP サー バー、あるいは送信先クラ イアントコンピューター側 のハードディスクの容量が 少なくて送信できませんで した。	必要な空き容量を確保してください。
送信バッファが満杯のた め、送信を中止しました。 しばらくしてから送信しな おしてください。	送信待機中の文書が多いた め、送信を中止しました。	待機中の文書の送信が完了してから、 送信し直してください。
蓄積中の文書が1 文書あた りのページ数の限界に達し ました。 読み取った分までを1つの 文書として蓄積しますか?	蓄積中の文書が1文書あた りのページ数の限界に達し ました。	読み取り済みの文書を蓄積するかど うか指定してください。読み取れな かったページは、別の文書としてもう ー度読み取り直してください。詳しく は、『スキャナー機能編』「スキャナー 機能を使って文書を蓄積する」を参照 してください。
蓄積できる最大文書数を超 えました。 不要になった蓄積文書を消 去してください。	蓄積できる最大文書数を超 えています。	蓄積できる文書数については、『スキャ ナー機能編』「蓄積機能」を参照してく ださい。送信する文書の数を減らすか、 不要な蓄積文書を消去してください。
蓄積できる最大文書数を超 えました。 文書管理用の文書が作成でき ないため、送信できません。	蓄積できる最大文書数を超 えています。	蓄積できる文書数については、『スキャ ナー機能編』「蓄積機能」を参照してく ださい。送信する文書の数を減らすか、 不要な蓄積文書を消去してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
ドキュメントボックス全体 で一度に使用できる蓄積文 書数を超えています。	ドキュメントボックス全体 で一度に使用できる蓄積文 書数を超えています。	蓄積した文書を確認し、不要な蓄積文 書を消去してください。詳しくは、『コ ピー機能/ドキュメントボックス機能 編』「ドキュメントボックスの操作」 または『スキャナー機能編』「スキャ ナー機能を使って文書を蓄積する」を 参照してください。
入力した宛先保護コードは 正しくありません。 もう一度入力しなおしてく ださい。	入力した宛先保護コードが 間違っています。	宛先保護コードの設定を確認して、再 度入力してください。詳しくは、『初 期設定編』「認証保護について」を参 照してください。
入力したパスワードは正し くありません。もう一度入 力してください。	入力したパスワードが間 違っています。	認証設定を確認して、正しいパスワー ドを設定してください。
入力できる最大文字数を超 えました。	入力できる最大文字数を超 えています。	入力できる最大文字数を確認して、再 度入力してください。詳しくは、『ス キャナー機能編』「送信 / 蓄積機能の 各設定項目の値」を参照してくださ い。
認証に失敗しました。	ログインユーザー名または ログインパスワードが間 違っています。	ログインユーザー名またはログイン パスワードを確認してください。 実機が認証できない状況になってい ます。管理者に確認してください。
パスの形式が正しくありま せん。 もう一度入力しなおしてく ださい。	パスの形式が正しくありま せん。	送信先のコンピューターとパスの形式 を確認して、再度入力してください。
文書管理用の文書が1文書あ たりのページ数の限界に達 したため、送信できません。	文書管理用の文書が 1 文書 あたりのページ数の限界に 達しました。	送信するページ数を減らしてから送 信し直してください。 1文書あたり管理できるページ数につ いては、『スキャナー機能編』「蓄積機 能」を参照してください。
他の機能で原稿読み取り中 です。おまちください。 [コピー] [ドキュメント ボックス]	本機が、コピーなどのス キャナー以外の機能で使用 されています。	他の機能での操作を終えてから原稿 を読み取ってください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
他の機能で原稿読み取り中 です。下記の機能に切り替 え、読み取りを中止する場 合はストップキー、継続す る場合はスタートキーを押 してください。 [コピー] [ドキュメント ボックス]	本機が、コピーなどスキャ ナー以外の機能で使用され ています。	他の機能(コピーやドキュメントボックス)に切り替えてから、[クリア / ストップ]キーで中断するか、再ス タートして読み取りを完了してくだ さい。
宛先を指定し、原稿をセッ トしてください。	宛先が指定されていません。	宛先を指定してから、原稿をセットし てください。
次の宛先を指定し、原稿を セットしてください。	次の宛先が指定されていま せん。	次の宛先を指定してから、原稿をセッ トしてください。
メールアドレスの形式が正 しくありません。 もう一度入力し直してくだ さい。	入力したメールアドレスが 間違っています。	相手先のメールアドレスを確認して、 再度入力してください。
メモリーの容量が限界に達 しました。 読み取りを続行できません。 読み取り済みのデータを送 信しますか? 送信を中止すると、読み 取ったデータは消去され、 蓄積されません。	メール送信、ファイル送信と 蓄積を同時に行ったとき、本 機のハードディスク容量が 足りないため、途中のページ までしか読み取りできませ んでした。	読み取り済みの文書を配信・蓄積する かどうか選択してください。
メモリーの容量が限界に達 しました。 読み取りを中止して、読み 取り済みのデータを消去し ます。	本機のハードディスク容量が 足りないため、1 ページ目を 読み取りできませんでした。	次の対処方法を試してください。 ・しばらく待ってから読み取り直し てください。 ・解像度を下げて、読み取りデータを 小さくしてください。詳しくは、『ス キャナー機能編』「読み取り条件の 設定項目」を参照してください。 ・不要な蓄積文書を削除してくださ い。詳しくは、『スキャナー機能編』 「蓄積文書を消去する」を参照して ください。
メモリーの容量が限界に達 しました。すでに読み取っ た文書を蓄積しますか?	蓄積時、本機のハードディ スク容量が足りないため、 途中のページまでしか読み 取りできませんでした。	読み取り済みの文書を蓄積するかど うか選択してください。
用紙がありません。下記の いずれかの用紙をセット し、[印刷スタート] キーを 押してください。 A3D、B4D、A4D	指定した給紙トレイに用紙 がありません。	メッセージに従って、該当の用紙を セットしてください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
読み取りデータが大きすぎ ます。 原稿の向きを R にして再ス タートしてください。	読み取った原稿が大きすぎ る、または原稿の読み取る 向きが正しくありません。	読み取りサイズと解像度を指定し直 してください。大きなサイズの原稿を 高解像度で読み取る場合、読み取りで きないことがあります。 原稿の読み取る向きを変えると読み 取ることができる場合があります。 詳しくは、『スキャナー機能編』「解像 度と読み取りサイズの関係」を参照し てください。
読み取りデータが大きすぎ ます。 解像度を確認し、再スター トしてください。	読み取ったデータが大きす ぎます。	読み取りサイズと解像度を指定し直 してください。大きなサイズの原稿を 高解像度で読み取る場合、読み取りで きないことがあります。詳しくは、『ス キャナー機能編』「解像度と読み取り サイズの関係」を参照してください。
読み取りページ数の限界に 達しました。 読み取り済みのデータを送 信しますか? 送信を中止すると、読み取っ たデータは消去されます。	読み取ったページ数が上限 を超えています。	ここまでのデータを送信するかどう か選択してください。
このページはプレビューを 表示できません。	A2 より大きなサイズの画 像をプレビュー表示しよう としました。	A2 より大きな画像はプレビュー表示 できません。 A2 より小さな画像を指定するか、A2 より小さく読み取ってください。

日参照

・『本機のご利用にあたって』「電源の入れかた、切りかた」

クライアントコンピューターにエラーメッセージが 表示されたとき

TWAIN ドライバーを使用しているとき、クライアントコンピューターに表示されるおもな エラーメッセージの原因と対処方法です。

€ 重要

 ここで示されていないエラーメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがって 対処してください。それでもメッセージが消えないときは、エラー内容とエラー番号(表 示されている場合)をサービス実施店に連絡してください。主電源の切りかたは、『本機 のご利用にあたって』「電源の入れかた、切りかた」を参照し、正しい方法で行なってく ださい。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
紙詰まりが発生しました。	紙づまりが発生しています。	紙づまりを起こした原稿を取り除い てください。 ミスフィードした場合は、原稿を元に もどしてください。 使用している原稿が本機で読み取り 可能なものか確認してください。
読み取りエリアが原稿から はみ出しています。	指定した読み取りエリアと 原稿の読み取り位置が違っ ています。	原稿の位置を確認してください。
読み取りエリアの始点が原 稿からはみ出しています。	指定した読み取りエリアと 原稿の読み取り位置が違っ ています。	原稿の位置を確認してください。
原稿挿入がタイムアウト時 間を経過しました。	設定した時間内に原稿が セットされませんでした。	[タイムアウト時間]で設定した時間 内に原稿をセットしてください。
お手数ですがサービスにご 連絡ください。	本機に、復帰不可能なエ ラーが発生しています。	サービス実施店に連絡してください。
指定された装置は、スキャ ナーが使用できません。	本機ではTWAINスキャナー 機能が使用できません。	サービス実施店に連絡してください。
スキャナーが使用できませ ん。スキャナーの接続状態 を確認してください。	 ・本機の主電源が「Off」になっています。 ・本機が正しくネットワークに接続されていません。 	 ・本機の主電源スイッチを「On」にしてください。 ・本機が正しくネットワークに接続されているか確認してください。 ・クライアントコンピューターのパーソナルファイアーウォール機能を解除してください。 ・本機のプロトコルの設定がSNMPV1/ V2 になっていることを、telnet などから確認してください。詳しくは、『初期設定編』「ネットワークの設定」、『ネットワークガイド』「telnetを使う」を参照してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
スキャナーが見つかりませ ん。スキャナーの電源を確 かめてください。	本機の主電源スイッチが 「Off」になっています。	電源プラグがコンセントに確実に差 し込まれていることを確認した後、主 電源スイッチを「On」にしてください。
スキャナーでエラーが発生 しました。読み取りを中止 します。	アプリケーションで指定し た読み取り条件が、本機の 設定範囲を超えています。	アプリケーションで指定した読み取 り条件が、本機の設定範囲を超えてい ないか確認してください。
スキャナーで復旧不可能な エラーが発生しました。	本機に、復旧不可能なエ ラーが発生しています。	エラーメッセージとエラー番号を サービス実施店に連絡してください。
スキャナーの準備ができて いません。スキャナー及び オプションを点検してくだ さい。	原稿カバーが開いています。	原稿カバーを閉じてください。
スキャナーのメモリーが足 りません。読取領域を小さ くしてください。	スキャナーのメモリーが足 りません。	 ・読み取りサイズを設定し直してください。 ・解像度を下げてください。 ・[圧縮しない]に設定してください。 設定のしかたについては TWAIN ドライバーのヘルプを参照してください。 次のような場合もあります。 ヘルプの「解像度と読み取り領域の関係」の表は、白黒 2 値(ハーフトーン)に設定したときは当てはまりません。ハーフトーンや高解像度で、明るさなどを大きな値に設定すると読み取れない場合があります。詳しくは、『スキャナー機能編』「解像度と読み取りサイズの関係」を参照してください。
ドライバ内部でエラーが発 生しました。	ドライバー内部でエラーが 発生しています。	 ・ネットワークケーブルがクライア ントコンピューターに正しく接続 されているか確認してください。 ・クライアントコンピューターの イーサネットボードが Windows に 正しく認識されているか確認して ください。 ・お使いのクライアントコンピュー ターが TCP/IP プロトコルを使用で きる環境であることを確認してく ださい。
他の機能が使用しています。	本機がコピーなどスキャ ナー以外の機能で使用され ています。	しばらく待ってから接続し直してく ださい。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
メモリーが不足しています。 解像度を下げるか、原稿サイ ズまたは読み取りエリアを 小さくしてください。	クライアントコンピュー ター側のメモリーが不足し ています。	解像度を下げるか、読み取るサイズを 小さくしてください。または、使用中 の他のアプリケーションを終了した あと、再度、読み取りを実行してくだ さい。
ユーザーコードが登録され ていません。管理者に問い 合わせてください。	ユーザーコードによってア クセスが制限されています。	管理者に確認してください。
ログインユーザー名、ログ インパスワード、ドライ バー暗号鍵のいずれかが 誤っています。	ログインユーザー名、ログ インパスワード、ドライ バー暗号鍵のいずれかが 誤っています。	 ・ログインユーザー名、ログインパス ワードまたはドライバー暗号鍵を 確認してください。 ・機能を使う権限が設定されていま せん。管理者に確認してください。

● 参照

・『本機のご利用にあたって』「電源の入れかた、切りかた」

5. 用紙やトナーなどがなくなった とき

各機能に共通のトラブルについて説明します。

用紙がなくなったとき

用紙がなくなったときの対応について説明します。

⚠注意



・機械内部には用紙のカッターがあります。用紙の交換、補給および紙づ まりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでくださ い。けがの原因になります。

- ・機械内部には高温の部分があります。用紙の交換、補給および紙づまり の処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。や けどの原因になります。
- \bigcirc
- ・用紙の交換、補給の際は、ロール紙をロール紙トレイの上部にのせない でください。落下してけがの原因になります。
- ・ロール紙を保持する場合、横にして両手で保持してください。縦にして
 ホルダー部を持つとロール紙が抜け落ちて、けがの原因になります。



・用紙の交換、補給および紙づまりの処置の際は、カット紙トレイを両手 で保持してゆっくり引き抜いてください。片手でカット紙トレイを引き 抜くとカット紙トレイ奥側が落下し、けがの原因になります。

€ 重要

・ロール紙を取り外すときは、ロール紙の左右にあるペーパーホルダーの両端を持ち上げ て外してください。片方だけを持ち上げて外さないでください。故障の原因になります。



ATJ012S

● 補足

- ・ロール紙トレイやカット紙トレイを引き出すときに、オプションの原稿置き台を取り付けているときは外します。
- ・ロール紙トレイ、カット紙トレイにセットできる用紙については、『本機のご利用にあ たって』「用紙について」を参照してください。
- ・ロール紙またはカット紙のサイズを変更したい場合は、「用紙サイズを変更するとき」を 参照してください。
- ・手差しテーブルに用紙をセットするときは、『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』 「手差しコピー」を参照してください。

● 参照

- ・P.73 「用紙サイズを変更するとき」
- ・『本機のご利用にあたって』「用紙について」
- ・『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「手差しコピー」
ロール紙を補給するとき

ロール紙をセットする方法について説明します。



ロール紙トレイを開け、空のロール紙の両端を持って取り出します。

・ロール紙をセットし

・用紙の巻き方向は、
 先端が下側です。

ます。

補足



 ペーパーホルダーの 緑色のレバーを引き 起こし(①)、ペー パーホルダーを空の ロール芯から取り外 します(②)。

補足 ・ペーパーホルダーは 左右とも取り外しま す。



・ロール紙の先端をロ ーラーゴムの下に通 します。



・新しいロール紙にペーパーホルダーをセットし(①)、レバーを倒します(②)。

補足

・ペーパーホルダーは奥 までしっかりと差し込 んでください。 ・ペーパーホルダーは左 右ともセットします。



ロール紙の先端が出てくるまで、給紙ノブを矢印の方向に回します。



 ・カッターつまみを左から右あるいは右から 左にスライドさせてロール紙先端をカット し(①)、カットされた用紙を取り除きま す(②)。



・給紙ノブを手前に90度
 回します。
 「補足」

 ・切りかすが残る場合が あるので、必ず手前に 90度回してください。
 ・ロール紙トレイを閉め ます。

ATJ013D



- ・用紙補給後に用紙残量設定を再度行ってください。詳しくは、『初期設定編』「用紙設定」 を参照してください。
- ・用紙サイズや用紙の種類を変更したときは、初期設定値の変更を行ってください。詳しくは、『初期設定編』「用紙設定」を参照してください。

 ペーパーホルダーの 両端を持ち、ロール 紙ホルダーを受け台 に合わせます。



•『初期設定編』「用紙設定」

カット紙を補給するとき

カット紙をセットする方法について説明します。





・カット紙トレイを上 に持ち上げながら引 き出します。

・用紙の補給は、トレ

イの用紙が完全にな

くなってから行って ください。

 ・両手で保持し、前面を持ち 上げて引き抜きます。



・解除レバーを押さえながらサイドフェンスを開きます (1)。



・用紙サイズを変更する場合は、解除レバーを押さえな がらエンドフェンスを用紙サイズにセットします (2)。



・印刷する面を下にして用紙をセットします。

補足

補足

- ・・・用紙は、用紙ガイドの▼マークやツメの下に収まる量 をセットしてください。
- ・解除レバーを押さえながらサイドフェンスを用紙に合 わせます。

・前面を持ち上げるようにしてカット 紙トレイを差し込み、奥までゆっく りと押し込みます。



ATJ014D

● 補足

- ・複数枚の用紙が重なったまま一度に送られないように、用紙をパラパラとほぐしてから セットしてください。
- ・カールしている用紙、そりのある用紙は直してからセットしてください。
- ・A3 などの大きいサイズの用紙に変更するときは、サイド後端フェンスを広げる必要があ ります。詳しくは「カット紙トレイの用紙サイズを変更する」を参照してください。

E 参照

・P.75 「カット紙トレイの用紙サイズを変更する」

用紙サイズを変更するとき

用紙サイズを変更する方法について説明します。

用紙サイズの変更方法は、給紙トレイによって異なります。給紙トレイを確認し、変更してください。

● 補足

- ・用紙のサイズを変更したときは、サイズ表示と初期設定値の変更を正しく行ってください。用紙がつまることがあります。詳しくは、『初期設定編』「用紙設定」を参照してください。
- ・セットできる用紙サイズ、種類は『本機のご利用にあたって』「用紙について」を参照し てください。

● 参照

- ・『本機のご利用にあたって』「用紙について」
- •『初期設定編』「用紙設定」

ロール紙トレイの用紙サイズを変更する

ロール紙トレイの用紙サイズを変更する方法について説明します。

ペーパーホルダーの受け台を外す

ペーパーホルダーの受け台を外す方法について説明します。

☆ 重要

 ペーパーホルダー受け台を抜き差しするときは、必ず手順にしたがってください。無理に 引き抜いたり、スライドさせると、ペーパーホルダー受け台が破損することがあります。



 ・ペーパーホルダー受け台を内側に倒し、 そのまま上方向に引いて外します。
 補足
 ・ペーパーホルダーはマグネットとフッ クで固定されています。

ATJ015D

5

<u>ペーパーホルダーの受け台をセットする</u>

ペーパーホルダーの受け台をセットする方法について説明します。



➡ 補足

- ・用紙をセットする手順については「用紙がなくなったとき」を参照してください。
- ・ロール紙の幅がわからないときは、ロール紙トレイ上部のスケールで測ってください。

■ 参照

・P.69 「用紙がなくなったとき」

カット紙トレイの用紙サイズを変更する

カット紙トレイの用紙サイズを変更する方法について説明します。



・左右のサイド後端フェンス固定ネジを反 時計回りに回してゆるめます。

補足

 ・用紙がセットされているときは取り出し ます。



 ・解除レバーを押さえながら サイドフェンス、エンドフ ェンスおよびサイド後端フ ェンスを開きます。



 ・印刷する面を下にして用紙 をセットします(①)。
 ・解除レバーを押さえながら サイドフェンス、エンドフ ェンスおよびサイド後端フ ェンスを用紙に合わせます (②)。



・左右のサイド後端フェンス固定ネジを時計 回りに回して固定します。

ATJ017D

♥ 補足

- ・A3D、B4D、11×17D、または 12×18Dの用紙をセットするときに行います。
- ・A4D、8¹/₂×11Dの用紙をセットするときは、「カット紙を補給するとき」を参照してくだ さい。
- ・用紙サイズや用紙の種類を変更したときは、初期設定値の変更を行ってください。詳しくは、『初期設定編』「用紙設定」を参照してください。
- ・複数枚の用紙が重なったまま一度に送られないように、用紙をパラパラとほぐしてから セットしてください。
- ・カールしている用紙、そりのある用紙は直してからセットしてください。

■ 参照

- ・P.72 「カット紙を補給するとき」
- •『初期設定編』「用紙設定」

トナーがなくなったとき

トナーがなくなったときの対応について説明します。また、トナーの保管のさいの注意事 項を記載しています。



・トナー(使用済みトナーを含む)または、トナーの入った容器を火中に 投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠注意



トナー(使用済みトナーを含む)または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



5

・トナー(使用済みトナーを含む)を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



・トナー(使用済みトナーを含む)が目に入った場合は、直ちに大量の水 で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナー(使用済みトナーを含む)を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大 量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



・紙づまりの処置やトナー(使用済みトナーを含む)を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
 ・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



 トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、ト ナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

★ 重要

- ・違うタイプのトナーを使うと、故障の原因になります。
- ・電源を入れたままトナーを補給します。電源を切ると設定した内容が取り消され、印刷 を再開できません。
- ・トナーは必ず補給表示が出てから補給してください。
- ・操作部に「山トナー補給」の画面が表示されたときは、トナーを補給してください。
- ・トナーは直射日光の当たらない、低温で乾燥したところに置いてください。
- ・トナーは、平らなところに置いてください。

➡ 補足

- ・「山トナー補給」の画面では、交換に必要なトナー名称と交換手順が確認できます。
- ・[システム状態]を押すと消耗品発注先の電話番号が確認できます。システム状態については、「本機の状態や設定内容を確認する」を参照してください。

■ 参照

・P.11 「本機の状態や設定内容を確認する」

トナーを補給する

トナーを補給する方法について説明します。

☆ 重要

トナーカートリッジを取り外した後、トナーカートリッジの口を下に向けたまま振らないでください。残ったトナーが飛散することがあります。



・左右の本体ユニット解除レバーを持ち上げて本体ユニットを上方に開けます。

・新しいトナーカートリ

ッジを取り出し(①).

左右に5~6回軽く振り

ます (2) 。



・本体ユニット前カバー を開けます。

・左にあるトナー固定

部にトナーカートリ

ッジを確実に差し込

み(①)、トナーカ

ートリッジの右側を

矢印方向にセットし

・次の手順でテープを はがすまでは、カー トリッジを回さない でください。

ます (2)。

補足



・右端のつまみを持って、トナーカートリッジを矢印の方向に回します。



・トナーカートリッジ のテープをゆっくり とはがします。



5

・左のツメ部分を持っ て、トナーカートリ ッジを取り出します。



・右端のつまみを持って、矢印の方向に突き当たるまで回します。

 ・本体ユニット前カバー と本体ユニットを閉め ます。

ATJ018D

● 補足

・トナー補給中に廃トナーボトルの作動音がしますが異常ではありません。

トナーがなくなったときの送信

本機はトナーがなくなり**ぬ**が表示されているときも、スキャナー機能でデータを送信できます。

▮ スキャナーの画面が表示されていることを確認します。

2 [確認]を押して、送信の操作をします。

エラー画面が消えます。

♥ 補足

・手順】で、スキャナーの画面が表示されていないときは、[スキャナー] キーを押します。

使用済みトナーについて

使用済みトナー容器を廃棄する場合は、トナー粉が飛び散らないように箱または袋に入れ て保管してください。

保管したトナー容器は、販売店またはサービス実施店へお渡しいただき、当社の回収・リサ イクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃 棄物と同様に処理してください。

6. 用紙や原稿などがつまったとき

用紙や原稿がつまったときの対応について説明します。

用紙や原稿がつまったとき

用紙や原稿がつまったときの対応について説明します。

⚠注意



・機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指 定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。



・機械内部には用紙のカッターがあります。用紙の交換、補給および紙づ まりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでくださ い。けがの原因になります。

6

 ・用紙の交換、補給および紙づまりの処置の際は、カット紙トレイを両手 で保持してゆっくり引き抜いてください。片手でカット紙トレイを引き 抜くとカット紙トレイ奥側が落下し、けがの原因になります。

☆ 重要

- ・用紙を取り除くときは電源を切らないでください。電源を切ると設定した機能や数値が 取り消されます。
- ・用紙は破れないように確実に取り除いてください。本体内部に紙片が残ると、再び用紙がつまったり、故障の原因になります。
- ・続けて何度も用紙がつまるときは、サービス実施店に連絡してください。

\rm 補足

- ・紙づまりを確認する方法や紙づまりの取り除き方法については、「紙づまりを確認する」、
 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
- ・原稿カバーのほか、背面部の排紙カバーやロール紙トレイなどにも用紙がつまったとき の取り除きかたを説明したシールがはってあります。

E 参照

- ・P.80 「紙づまりを確認する」
- ・P.81 「紙づまりを取り除く」

紙づまりを確認する

用紙や原稿がつまったときは、原稿カバーや背面部排紙カバー、ロール紙トレイにはって あるシールの説明に従って、取り除いてください。 操作部に表示されたアルファベットの個所で紙づまりが発生しています。



- Ⅰ 取り除きたい箇所のキーを押します。
- **2** ひとつの操作が終わったら、[次へ] を押します。前の操作をもう一度確認したいときは、[前へ] を押します。
- **3** 用紙をすべて取り除けたら、開いたカバーなどを元に戻します。

● 補足

・紙づまりの個所が同時に複数表示されることがあります。このときは、表示されたすべての場所を確認してください。

紙づまりを取り除く

紙づまりを取り除く手順について説明します。

★ 重要

- ・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- ・定着部の紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでくだ さい。
- ・定着ユニットは取り外さないでください。適正な印刷結果を得られなくなることがあります。

↓ 補足

- ・原稿カバーのほか、背面部の排紙カバーやロール紙トレイなどにも用紙がつまったときの取り除き方を説明したシールがあります。
- ・画面の右側に取り除きかたの詳細手順が表示されるときは、説明に従って対処してください。
- ・紙づまりが発生したときは、[システム状態] でも用紙の取り除き手順を確認することが できます。

A1 が表示されたとき



 カット紙トレイを 上に持ち上げなが ら引き出します。



 ・両手で保持し、前 面を持ち上げて引 き抜きます。



・つまっている用紙 を取り除きます。

 補足
 ・つまった用紙を勢 いよく引っ張ると 用紙が破れ機器内 に紙片が残る可能 性があります。



 前面を持ち上げる ようにしてカット 紙トレイを差し込 み、奥までゆっく りと押し込みます。

 補足
 トレイを勢いよく 入れると、トレイ の用紙ガイドがは ずれることがあり ます。

ATJ021D

A2 が表示されたとき



 ロール紙トレイを 開け、つまった用
 紙の先端をゆっく
 りと引き上げます。



 ・カッターつまみを左から右あるいは右から 左にスライドさせてロール紙先端をカット し(①)、カットされた用紙を取り除きま す(②)。

|補足| カッターつまみは左右どちらかの所定の位 置に戻してください。



・給紙ノブを手前に90度
 回します。

 補足
 ・切りかすが残る場合が あるので、必ず手前に 90度回してください。

・ロール紙の先端が

出てくるまで、給

紙ノブを矢印の方

向に回します。



 取り除けない場合 は、用紙の先端が 見えるまで、ロー ル紙を矢印の方向 に回します。



・用紙の先端をカッ ターかハサミで切 り取ります。



 ・ロール紙の先端が ローラーゴム部に かくれるまで、ロ ール紙を矢印の方 向に回します。
 補足

・用紙はたるまない ように、まっすぐ に挿入してくださ い。



 カッターつまみを左から右あるいは右から 左にスライドさせてロール紙先端をカット し(①)、カットされた用紙を取り除きま す(②)。

補足

カッターつまみは左右どちらかの所定の位置に戻してください。



- ・給紙ノブを手前に90度 回します。
- 補足
 - ・切りかすが残る場合が あるので、必ず手前に 90度回してください。
 - ・ロール紙トレイを閉め ます。

ATJ022D

Bが表示されたとき



・左右の本体ユニット 解除レバーを持ち上 げて本体ユニットを 上方に開けます。



- ・つまっている用紙を 取り除きます。
- ・本体ユニットを閉め ます。

ATJ023D

Cが表示されたとき



・背面部左右のC1を持 って排紙カバーを両 手で開きます。



C2ノブを持って定着
 部上部を手前に倒し
 ます。



・つまった用紙を取り
 除きます。

・定着部と排紙カバー
 を閉めます。



・取り除けない場合または紙づまり表示が消えない場合は、
 「Bが表示されたとき」に進みます。

ATJ024D

P が表示されたとき



・両手で原稿カバーの両端を持ち、原稿カバーを上方に開けます。



・つまった用紙を取り除きます。
 ・原稿カバーを両手で静かに閉めます。

ATJ025D

7. 保守・運用のために

本機の保守・運用方法を説明します。

設置、移動、使用済み製品について

設置、移動、廃棄するときの注意事項を説明します。

☆ 重要

- ・本製品は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。
 日本国外に移動するときは、保守サービスの責任は負いかねます。
- ・安全法規制(電波規制や材料規制など)は各国異なります。これらの規制に違反して、本 製品および消耗品などを諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- ・転倒防止スタンドは、はずさないでください。

移動について

移動するときの注意事項を説明します。

⚠注意



・他のフロアの移動など、本機を持ち上げて運搬・移動する場合は、ご契約のサービス実施店に依頼してください。機械を落としたり、倒したりすると、けがや故障の原因になります。運搬・移動用の取っ手は、サービスエンジニアが操作します。お客様は触れないでください。

☆ 重要

- ・本機の位置を移動するときは、次の説明に従ってください。
- ・移動距離が大きいときや別の建物に移動するときは販売実施店に、別の階に移動すると きはサービス実施店に連絡してください。なお、この作業は有料となります。
- ・移動後は、必ずアースを接続してください。

フロア内移動について

フロア内の移動について説明します。

⚠注意

- ・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行って ください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電 源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原 因になります。

€重要

- ・次のことに注意し、移動してください。
 - ・電源を「Off」にしてください。
 - ・前カバーや原稿カバーなどを閉めてください。
 - ・水平を保ち、静かに動かしてください。振動させたり、大きく傾けたりしないください。故障の原因になったり、ハードディスクやメモリーが破損し、蓄積された文書が 消失することがあります。
 - ・ロール紙トレイなどのオプションが装着されたまま本機を移動するときは、サービス 実施店に連絡してください。



 ・電源の切りかたについては、『本機のご利用にあたって』「電源の入れかた、切りかた」を 参照してください。

日参照

・『本機のご利用にあたって』「電源の入れかた、切りかた」

移動後の設置条件

移動後の設置条件について説明します。

設置場所について

設置場所について説明します。

⚠注意



- ・湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
 - ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



・機械を移動したらキャスター留めをするなど固定してください。動いた り、倒れたりして、けがの原因になります。

・換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の 印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

次のような場所への移動は避けてください。不適切な場所へ移動すると正常にコピーがで きなくなったり、故障の原因になったりすることがあります。

- ・低温、低湿または高温、高湿の場所
 - ご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。
 - ・温度:10-30℃
 - ・湿度:15-90%
- ・直射日光のあたる場所
- ・暖房器具、冷房器具、加湿器に近い場所
- 振動の激しい場所
- ・換気の悪い場所
- ・ほこりの多い場所
- ・石油ストーブや、アンモニアを発生させる機器(ジアゾコピー機など)の近く
- ・床や台が不安定な場所
 - ・水平な場所に設置してください。前後、左右共、高さの差が 5mm 以下になるようにし てください。
 - しっかりした床の上に設置してください。台の上に設置するときは、機械の大きさよりも面積の広い専用のテーブルのようなしっかりとしたものを選んでください。

◆ 超音波加湿器をご使用のお客様へ

超音波加湿器に水道水や井戸水をご使用になると、水の中の不純物が白い粉となり、複 写機の内部に付着して印刷紙やコピーの汚れの原因になります。特に長時間連続して加 湿器をお使いになる場合は、加湿器用純水器のご使用をお勧めします。

設置に必要なスペース

本機の周囲には十分なスペースを設けてください。コピーの操作をするときやカスタマー エンジニアが作業をするときなどに必要です。

♦ 本機のみの設置スペース



	設置スペース
手前	100cm
奥行き	60cm
左	60cm
右	60cm

7

アースについて

アースについて説明します。

▲警告



本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。 ・コンセントのアース端子

・接地工事(D種)を行っているアース線

✔ 主電源が「Off」になっていることを確認します。

2 アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。



電源について

電源について説明します。

▲警告

- ・表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足 配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
 - ・延長コードの使用は避けてください。
 - ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。



・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- ・機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プ ラグを容易に外せるようにしてください。
- ・電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合はサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

⚠注意

7



・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



・連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグを コンセントから抜いてください。

- ・電源プラグを抜くと、結露防止ヒーター、除湿ヒーターが切れます。
- ・電源プラグは電源コンセントに直接、しっかりと接続してください。

使用済み製品の回収とリサイクルについて

弊社の環境基準に従い回収された機械やカートリッジなどは、リサイクル、リユースされ ています。

今後も資源の保護に取り組み、人と環境に調和した活動を行ってまいります。

使用済みのトナーボトル、感光体ドラムは、再使用、マテリアルリサイクル、再資源化な ど適正に処理するため、回収にはご協力を御願い致します。

◆使用済みのトナーボトル・感光体ドラム 使用済みのトナーボトル、感光体ドラムは、サービス技術者が回収しますので、捨てず に個装箱に入れて保管しておいてください。回収したトナーボトル、感光体ドラムは、再 資源化しています。

♦ 機械の廃棄について

機械を廃棄するときは、サービス実施店もしくは、最寄りの販売店にご連絡ください。 機械を直接お引取りするか、または指定のお引取り場所をお知らせします。 回収した機械は、再資源化しています。

清掃のしかた

露光ガラスや反射板が汚れていると、きれいにコピーできないことがあります。汚れたら 清掃してください。

★ 重要

- ・クリーナーなどの薬品類、シンナーやベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。す きまからしみこんだり、本体のプラスチックが溶けたりして、故障の原因になります。
- ・機械内部など、本書で説明している部分以外の清掃はカスタマーエンジニアにおまかせください。
- ♦ お手入れの方法

やわらかい布で乾拭きします。乾拭きで汚れが取れないときは、水で濡らして固く絞っ た布で拭きます。また、水でも取れない汚れは中性洗剤を使って拭きます。水拭き後、乾 拭きをして水気を十分に取ります。

原稿カバー内の清掃

原稿カバーを開けると、原稿送り機構と露光ガラスがあります。



✔ 両手で原稿カバーの両側を持ち、上方に開けます。



2 露光ガラスを乾いた布で乾拭きします。

3 反射板を乾いた布で乾拭きします。



4 原稿搬送ガイド板を乾いた布で乾拭きします。



5 原稿カバーを静かに閉めます。



↓ 補足

・内部に布の糸や紙くずがあれば取り除きます。

本体ユニットの清掃

現像部の飛散したトナーを清掃します。

★重要

- ・異常画像の原因になるため、本体ユニットは 10 分以上開放しないでください。
 - / 左右の本体ユニット解除レバーを持ち上げて本体ユニットを上方に開けます。







3 本体ユニットを閉めます。

7

電源プラグの清掃

電源プラグの清掃について説明します。

⚠注意



・電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周 辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

★ 重要

- ・電源プラグを抜くときは、主電源スイッチを「Off」にしてください。詳しくは、『本機のご利用にあたって』「電源の入れかた、切りかた」を参照してください。
- ・清掃後は、必ずアースを接続してください。
- ♦ お手入れの方法

乾いた布で、ほこりを取り除きます。



日参照

・『本機のご利用にあたって』「電源の入れかた、切りかた」

製品の保守サービスについて

このたびは、本製品をご購入いただき、ありがとうございます。保守サービス方式は次の 2つの方式があります。

◆ コピーチャージ方式

トナー、用紙などの消耗品を除く、複写機の点検・調整・修理および感光体の提供・交換を行い、その対価としてコピー料金を申し受ける方式です。

♦ スポット方式

保守サービスとドラムおよび消耗品の供給を、お客様の要請のつど料金を申し受ける方 式です。

詳しくは販売担当者もしくは、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

契約書について

保守サービスとしてコピーチャージ契約を結ばれたお客様は「コピーチャージ契約書」を、 ご購入の際お買い上げ販売店もしくは弊社ブランチが必要事項を記入し、お渡しいたしま す。

「コピーチャージ契約書」には、お買い上げになった製品の保守サービスの内容などが記載 されておりますので、よくお読みになった後、大切に保管願います。もし、「コピーチャー ジ契約書」の発行がなされていない場合は、お買い上げ販売店もしくは弊社ブランチへご 連絡ください。ただちに発行手続きをいたします。

補修用性能部品について

補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品のことをいいます。 弊社の保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製造中止後、7 年 間です。



96

[※] アフターサービスについてご不明な点がありましたら、お買い上げ販売店もしくは、最 寄りの弊社ブランチへお問い合わせください。

索引

<u>アルファベット索引</u>

A1 が表示されたとき8 ⁻
A2 が表示されたとき82
Bが表示されたとき8
Cが表示されたとき 83
PostScript 3 編
Pが表示されたとき8
RP-GL/2 編
RTIFF 編
TWAIN 57, 66
$T_{A}(A A) = (A A $
TWAIN トフイハーか起動しない5
IWAIN トライハーか起動しない
TWAIN トライバーか起動しない5 USB 接続がうまくいかない
TWAIN トライバーか起動しない
WAIN トライバーが起動しない
WAIN トライバーが起動しない 5 USB 接続がうまくいかない 34 Windows 2000 31 Windows 95/98/Me 32 Windows NT 4.0 33 Windows Server 2003 32
IWAIN トライバーが起動しない 5 USB 接続がうまくいかない 34 Windows 2000 37 Windows 95/98/Me 37 Windows NT 4.0 37 Windows Server 2003 32 Windows Vista 32
IWAIN トライバーが起動しない 5 USB 接続がうまくいかない 3 Windows 2000 3 Windows 95/98/Me 3 Windows NT 4.0 3 Windows Server 2003 32 Windows Vista 32 Windows XP Home Edition 33
IWAIN トライハーか起動しない 5 USB 接続がうまくいかない 34 Windows 2000 31 Windows 95/98/Me 31 Windows NT 4.0 32 Windows Server 2003 32 Windows Vista 32 Windows XP Home Edition 33 Windows XP Professional 33

あ行

アースについて	89
移動 85,	86
移動後の設置条件	87
印刷が始まらない	46
インストール	31
エラーコードが表示されないメッセージ	36
エラーコードが表示されるメッセージ	38
エラーメッセージ 59,	66
エラー履歴	45
思いどおりに印刷できないとき	50
思いどおりにコピーできないとき	27
思いどおりに読み取れないとき	55
おもなオプションと略称	. 7

か行

回収
カット紙トレイの用紙サイズを変更する 75
カット紙を補給する 72
カバーオープン表示 9
紙づまり

紙づまりを確認する	80
紙づまりを取り除く	81
機能が実行されないとき	19
機能キー	13
機能キーの右側のランプが点灯したとき	13
基本機能	27
給紙がうまくいかないとき	52
きれいに印刷できないとき	50
クイックガイド	1
クライアントコンピューターにエラー	
メッセージが表示されたとき	66
原稿カバー内の清掃	92
原稿搬送ガイドの清掃	92
この本の読みかた	6
コピーがきれいにとれない	24
コピー機能がうまく使えない	21
コピー機能 / ドキュメントボックス機能編	. 1
困ったときには	9
こんかときにけ	1

さ行

サービスコール
システム状態 11
集約 29
使用済み製品 85
使用済み製品の回収
とリサイクルについて
使用済みトナーについて 78
使用説明書の分冊構成 1
状態表示メッセージ 35
初期設定編 1
スキャナー機能がうまく使えない 55
スキャナー機能編 1
清掃のしかた 92
セキュリティ編 1
設置 85, 87, 88
設置スペース 88
設置場所について 87
操作できない 14,58
その他のトラブルシューティング 54

た行

蓄積文書を編集できない 58
電源
電源プラグの清掃 95
ドキュメントボックスについて 17
トナーがなくなったとき
トナーがなくなったときの送信 78
トナー補給表示
トナーを補給する 77
ドライバーの設定が必要なとき50
な行

ネットワークガイド	1
ネットワーク配信ができない	57

は行

廃棄 8	5
廃トナーボトル満杯表示	9
反射板の清掃 92	2
表示されるマークについて	9
ファイル送信時に	
ネットワーク参照ができない 5	7
ブザー音について 10	0
プリンター機能がうまく使えない 3	1
プリンター機能編	1
プリンタードライバーのインストール 3	1
フロア内移動について 8	6
文書にアクセスできない 5	7
ペーパーホルダーの受け台をセットする 74	4
ペーパーホルダーの受け台を外す7	3
編集	9
保守・運用 84	5
保守サービス	6
本機のご利用にあたって	1
本機の状態や設定内容を確認する1	1
本機の操作ができないとき 14	4
本体ユニットの清掃 94	4

ま行

マークについて 6,9
マニュアル一覧表 3
マルチアクセス 19
ミスフィード表示 9
メール送信ができない 57
メッセージが表示されたとき
メモリーがいっぱいになったとき 30

や行

用紙がなくなったとき	69
用紙サイズを変更するとき	73
用紙補給表示	. 9
用紙や原稿がつまったとき	79

ら行

リサイクル	91
ロール紙トレイの用紙サイズを変更する	73
ロール紙を補給する	71
露光ガラスの清掃	92

MEMO

MEMO



- ・ドキュメントボックス、RPCS、RP-GL/2、RTIFF は株式会社リコーの商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOS は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における 登録商標です。
- Adobe、PostScript、Acrobat は、Adobe Systems, Incorporated (アドビシステムズ社)の各国での登録商標また は商標です。
- TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の登録商標または商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。
- * Windows[®] 95の製品名は、Microsoft[®] Windows[®] 95です。
- * Windows[®] 98の製品名は、Microsoft[®] Windows[®] 98です。
- * Windows[®] Me の製品名は、Microsoft[®] Windows[®] Millennium Edition (Windows Me) です。
- * Windows[®] 2000 の製品名は以下のとおりです。 Microsoft[®] Windows[®] 2000 Professional Microsoft[®] Windows[®] 2000 Server
- * Windows[®] XP の製品名は以下のとおりです。 Microsoft[®] Windows[®] XP Professional Microsoft[®] Windows[®] XP Home Edition
- * Windows[®] Vista の製品名は以下のとおりです。 Microsoft[®] Vista[®] Ultimate Microsoft[®] Vista[®] Enterprise
 - Microsoft[®] Vista[®] Business
 - Microsoft[®] Vista[®] Home Premium
 - Microsoft[®] Vista[®] Home Basic
- * Windows Server[®] 2003 の製品名は以下のとおりです。 Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 Standard Edition Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 Enterprise Edition Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 Web Edition
- * Windows NT[®] 4.0 の製品名は以下のとおりです。 Microsoft[®] Windows NT[®] Workstation 4.0 Microsoft[®] Windows NT[®] Server 4.0

● 重要

- ・本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、 登録した内容が消失することがあります。
- ・本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承 ください。

おことわり
1.本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2.本製品(ハードウェア、ソフトウェア)および使用説明書(本書・付属説明書)を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3.本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

KYDCERa お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡 ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラ ミタ株式会社 京セラ ミタジャパン株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-15

http://www.kyoceramita.co.jp



初版 2008.11 Printed in Japan 305JH77870



◎2008 京セラミタ株式会社
 〇 KUDCER は京セラ株式会社の登録商標です。